

(様式第9)

広大病医事第13-1号  
平成25

厚生労働大臣

殿

開設者名 茶山

### 広島大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和23年法律第205号）第12条の3の規定に基づき、平成24年度の業務に  
ついて報告します。

#### 記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照（様式第10）
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照（様式第11）
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	140人
--------	------

（注）前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照（様式第12）
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照（様式第13）

#### 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医 師	471人	207人	542.0人	看護補助者	46人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	189人	74人	219.6人	理学療法士	22人	臨床検査技師	58人
薬剤師	54人	0人	54.0人	作業療法士	7人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	7人	検査その他	2人
助産師	11人	0人	11.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	743人	21人	760.3人	臨床工学技士	13人	医療社会事業従事者	9人
准看護師	0人	0人	0.0人	栄養士	6人	その他の技術員	3人
歯科衛生士	21人	0人	21.0人	歯科技工士	7人	事務職員	387人
管理栄養士	9人	0人	9.0人	診療放射線技師	40人	その他の職員	223人

（注）1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。

2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。

3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

#### 8 入院患者、外来患者及び調剤の数

##### 歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	614.7人	23.4人	638.1人
1日当たり平均外来患者数	1841.2人	543.5人	2384.7人
1日当たり平均調剤数			1312剤

（注）1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。

2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数（毎日の24時現在の在院患者数の合計）を曆日で除した数を記入すること。

3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。

4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ曆日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

## 1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
悪性高熱症診断法(スキンドファイバー法)	0人
骨髄細胞移植による血管新生療法	2人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術	3人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	0人
歯科用CAD・CAMを用いたハイブリッドレジンによる歯科補綴	30人
前眼部三次元画像解析	33人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示  
第二百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

## 高度の医療の提供の実績

### 2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
パクリタキセル静脈内投与、カルボプラチニン静脈内投与及びベバシズマブ静脈内投与の併用療法(これらを三週間に一回投与するものに限る。)並びにベバシズマブ静脈内投与(三週間に一回投与するものに限る。)による維持療法	2人
神経症状を呈する脳放射線壞死に対する核医学診断及びベバシズマブ静脈内投与療法	1人
ペメトレキセド静脈内投与及びシスプラチニン静脈内投与の併用療法	2人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

#### 3 その他の高度の医療

医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要 実績なし		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

### 4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱患者数	疾 患 名	取扱患者数
・ベーチェット病	74人	・膿疱性乾癥	7人
・多発性硬化症	91人	・広範脊柱管狭窄症	6人
・重症筋無力症	66人	・原発性胆汁性肝硬変	78人
・全身性エリテマトーデス	286人	・重症急性胰炎	15人
・スモン	5人	・特発性大腿骨頭壞死症	132人
・再生不良性貧血	68人	・混合性結合組織病	29人
・サルコイドーシス	61人	・原発性免疫不全症候群	30人
・筋萎縮性側索硬化症	41人	・特発性間質性肺炎	35人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	201人	・網膜色素変性症	24人
・特発性血小板減少性紫斑病	184人	・プリオン病	3人
・結節性動脈周囲炎	35人	・肺動脈性肺高血圧症	19人
・潰瘍性大腸炎	453人	・神経線維腫症	39人
・大動脈炎症候群	22人	・亜急性硬化解性全脳炎	0人
・ビュルガー病	45人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	3人
・天疱瘡	38人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	7人
・脊髄小脳変性症	95人	・ライソゾーム病	7人
・クローン病	287人	・副腎白質ジストロフィー	2人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	7人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1人
・悪性関節リウマチ	14人	・脊髄性筋委縮症	9人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	211人	・球脊髄性筋委縮症	0人
・アミロイドーシス	17人	・慢性炎症性脱髓性多発神経炎	21人
・後縦靭帯骨化症	61人	・肥大型心筋症	2人
・ハンチントン病	0人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウィルス動脈輪閉塞症)	45人	・ミトコンドリア病	13人
・ウェグナー肉芽腫症	13人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	8人
・特発性拡張型(うつ血型)心筋症	51人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリーブ橋小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	33人	・黄色靭帯骨化症	9人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	305人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

## (様式第10)

## 高度の医療の提供の実績

## 5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・内視鏡的大腸粘膜下層剥離術	・
・超音波骨折治療法	・
・先天性難聴の遺伝子診断	・
・インプラント義歯	・
・膀胱水圧拡張術(間質性膀胱炎に係るものに限る。)	・
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	・
・腹腔鏡下肝部分切除術(肝外側区域切除術を含み、肝腫瘍に係るものに限る。)	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

## 6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	1週間に1~2回程度 1か月に7回程度
部 検 の 状 況	部検症例数 42例 / 部検率 8.0 %

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
産休・育休中の女性皮膚科医による在宅・僻地皮膚診療支援	横林 賢一	総合内科・総合診療科	2,100,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
糖尿病患者の血糖コントロールに影響を及ぼす精神的健康と家族機能	佐伯 優成	総合内科・総合診療科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
劣化脂質による胆道がん発症機構とその制御に関する検討	田妻 淳	総合内科・総合診療科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
標準治療抵抗性神経膠芽腫に対するベブチドワクチンの第Ⅲ相臨床研究	栗栖 薫	脳神経外科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
ホウ素結合標的アデノウイルスベクターを用いた中性子捕捉療法の開発	栗栖 薫	脳神経外科	50,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
微小重力環境を用いた下垂体幹細胞の培養技術の開発－人工下垂体への応用を目指して	栗栖 薫	脳神経外科	3,450,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
微小重力環境で培養したヒト頭蓋骨由来MSCの神経分化能と機能評価	山口 智	脳神経外科	570,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
グリオーマにおけるEGFR阻害剤の耐性克服	山崎 文之	脳神経外科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
グリオーマ細胞におけるPEA15の機能解析	渡邊 陽祐	脳神経外科	1,800,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
発作時脳磁図データの周波数解析－非侵襲的臨床検査法としての確立－	飯田 幸治	脳神経外科	700,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
神経変性疾患に関する調査研究	川上 秀志	脳神経内科	1,400,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
動脈硬化の多角的評価による脳卒中個別化治療開発に関する研究	松本 昌泰	脳神経内科	400,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
保健指導の導入による脳卒中・心筋梗塞の再発予防効果に関する研究	松本 昌泰	脳神経内科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
新規原因遺伝子Optineurinを中心とした筋萎縮性側索硬化症の発症機序の解明	丸山 博文	脳神経内科	40,200,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
希少性難治性疾患病者に関する医療の向上及び患者支援のあり方に関する研究	宮地 隆史	脳神経内科	600,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
保健指導の導入による脳卒中・心筋梗塞の再発予防効果に関する研究	森山 美知子	脳神経内科	2,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
高齢者医療・介護統合モデルの構築と政策への適用-日米欧8カ国の国際共同研究-	森山 美知子	脳神経内科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
神経フェリチン症の実態調査と診断基準の構築に関する研究	山脇 健盛	脳神経内科	800,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
ESCRT経路を介した蛋白分解系におけるアルツハイマー病の病変形成機序の解明	永野 義人	脳神経内科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
脳障害血液バイオマーカーとしてtransmembrane protein95の検証とその中枢神経系における働きの検討	細見 直永	脳神経内科	1,440,000	独立行政法人科学技術振興機構 委託
遠隔脳卒中診断システムの基盤構築のための検討	山脇 健盛	脳神経内科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
①難病ネットワークの構築に関する研究②小児難病ネットワークの構築に関する研究	松本 昌泰	脳神経内科	7,000,000	厚生労働省 委託
医歯薬学分野に関する学術研究動向に関する調査研究及び学術振興方策に関する調査研究	松本 昌泰	脳神経内科	6,600,000	独立行政法人日本学術振興会 委託
exosomeは髄液のバイオマーカーになりうるか	上野 弘尚	脳神経内科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
過疎高齢化が進む地域での住民参加型ボ'ュレーション・ヘルス・マネジメントの展開	森山 美知子	脳神経内科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 委託

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
看護師と医療保険者の役割機能拡大による新たな慢性疾患ケア提供モデルの構築	森山 美知子	脳神経内科	9,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
オプチニューリン遺伝子異常による脳内環境の変化と神経変性の関わりの解明	川上 秀史	脳神経内科	16,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
新たな遺伝学手法による未知の脊髄小脳変性症遺伝子探索	川上 秀史	脳神経内科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
GPR3の神経分化メカニズム解析と脳虚血に対する新規神経前駆細胞移植療法への応用	田中 茂	脳神経内科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
ケミカルシャベロンを活用した難治性神経疾患の新規治療戦略の構築	田中 茂	脳神経内科	200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
ハイコンテント顕微鏡イメージング用いた新規神経変性疾患治療薬の自動検索法の開発	田中 茂	脳神経内科	300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
QOL向上のため、主に精神、心理、社会、スピリチュアルな側面からの患者・家族支援プログラムに関する研究	岡村 仁	精神科	2,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
高齢がん患者の治療開始および中止における意志決定能力の評価およびその支援に関する研究	岡村 仁	精神科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
精神療法の有効性の確立と普及に関する研究	岡本 泰昌	精神科	600,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
分子から社会までの総合的アプローチによる自己制御の形成・修復支援	岡本 泰昌	精神科	10,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
中枢性摂食異常症に関する調査研究	岡本 百合	精神科	180,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
高齢期うつ病の1次・2次予防に向けたエビジェネティクスによるBDNFの疫学的研究	森信 繁	精神科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
睡眠薬の適正使用料及び減量・中止のための診療ガイドラインに関する研究 (H24-精神-一般-004)	山下 英尚	精神科	200,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
情動制御の脳内機構とその障害の修復機序に関する研究	山脇 成人	精神科	7,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
身体合併症ケア能力強化のための精神科看護師実践プログラムの開発とその評価	岡村 仁	精神科	30,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
気分障害の病態解明と診断治療法の開発に関する研究	岡本 泰昌	精神科	2,000,000	独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 補助委託
脳画像解析法を用いた難治性うつ病の病態解明と新規診断法の開発	岡本 泰昌	精神科	17,504,500	独立行政法人科学技術振興機構 補助委託
摂食障害の認知の神経基盤と治療の有効性に関する脳機能画像研究	三宅 典恵	精神科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
脳血管性うつ病の神経回路網の異常と抑うつ気分、アパシーとの関連	山下 英尚	精神科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
平成24年度広島県自殺未遂者実態調査事業	山脇 成人	精神科	5,600,000	内閣府 補助委託
難治性うつ病の病態機序の解明と新規診断法の開発に関する基礎・臨床的研究	山脇 成人	精神科	27,240,200	独立行政法人科学技術振興機構 補助委託
うつ病の神経回路-分子病態解明とそれに基づく診断・治療法の開発	山脇 成人	精神科	70,650,000	文部科学省 補助委託
うつ病における思考速度低下の脳磁図による検討	志々田 一宏	精神科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
クロマチン構造の制御に基づいた新たなPTSD治療戦略の開発	森信 繁	精神科	1,170,000	独立行政法人科学技術振興機構 補助委託
末梢血由来DNAのメル化解析による精神疾患の診断法の開発	森信 繁	精神科	1,690,000	独立行政法人科学技術振興機構 補助委託

小計26

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
遺伝子プロモーターのメチル化を用いた自殺予剤のためのバイオマーカーの開発	森信 繁	精神科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
感染性角膜疾患に対する光線力学的療法の確立	近間 泰一郎	眼科	699,000	独立行政法人科学技術振興機構 委託
3次元ガル培養法を応用した角膜神経誘導法の開発	近間 泰一郎	眼科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
神経-角膜上皮細胞の共培養システムによる神経麻痺性角膜症の病態解明	近間 泰一郎	眼科	100,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
角膜感染症に対する光線力学的療法	佐々木 崇暉	眼科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
高速カメラによる角膜硬性のセンシング	木内 良明	眼科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
前庭機能異常にに関する調査研究	工田 昌也	耳鼻咽喉科+頭頸部外科	1,050,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
好酸球性副鼻腔炎の診断基準作成と網羅的解析に関する研究	平川 勝洋	耳鼻咽喉科+頭頸部外科	400,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
感覺細胞、神経血管系修復による加齢性内耳障害の予防、治療法開発の分子生物学的研究	工田 昌也	耳鼻咽喉科+頭頸部外科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
自然免疫応答からみた好酸球性副鼻腔炎の病態と一酸化窒素産生機構の解析	竹野 幸夫	耳鼻咽喉科+頭頸部外科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
びまん性肺疾患に関する調査研究	河野 修興	呼吸器内科	700,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
薬剤製薬肺障害に関する包括的研究	服部 登	呼吸器内科	300,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
リンパ脈管筋腫症に対するシロリムスの安全性確立のための医師主導治験	服部 登	呼吸器内科	2,300,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
抗KL-6抗体は分子標的薬の作用を増強しうるか	河野 修興	呼吸器内科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
気管支喘息・間質性肺炎モデルマウスにおける重鉛キレート剤の効果の検討	岩本 博志	呼吸器内科	600,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
早期診断マルチバイオマーカー開発(血中エクソソームの定量プロテオーム解析による新規腫瘍マーカーの開発における検体収集、候補分子評価)	石川 誠久	呼吸器内科	2,000,000	文部科学省 委託
間質性肺炎の新たな血清マーカーの開発と治療戦略の確立	石川 誠久	呼吸器内科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
難治性呼吸器疾患に対する経気道的粉末製剤投与による核酸治療及び分子標的治療の開発	服部 登	呼吸器内科	2,700,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
肺胞上皮癌における浸潤性肺線癌への悪性化進展メカニズムの解明	岡田 守人	呼吸器外科	5,200,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
末梢小型非小細胞肺癌に対する縮小手術の有用性を検証する研究	岡田 守人	呼吸器外科	1,500,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
平成24年度認定医等確保支援事業	岡田 守人	呼吸器外科	1,600,000	広島県 委託
呼吸器悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究	岡田 守人	呼吸器外科	800,000	独立行政法人国立がん研究センター 委託
浸潤突起を選択的に採取できる新技術レーザープロテオミクスによる肺癌浸潤機構の解明	岡田 守人	呼吸器外科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
リアルタイム細胞分子動態解析法による肺がんの低酸素バイオロジーの解明	宮田 義浩	呼吸器外科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
新技術レーザープロテオミクスにより同定された乳癌浸潤突起特異的分子の解明	見前 隆洋	呼吸器外科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 委託

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
リアルタイム分子動態解析システムを用いた抗痛剤感受性因子の特定とその臨床応用	津谷 康大	呼吸器外科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
口腔衛生指標による動脈硬化および骨粗鬆症性椎体骨折リスクの推定に関する研究	東 幸仁	循環器内科	300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
磁気で力を測る:指タップ力計測法の提案とバーキンソン病診断支援システムの開発	吉柄 正生	循環器内科	300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
分子生物学と医工学を用いた大動脈瘤病態への新規アプローチ	吉柄 正生	循環器内科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
インスリン抵抗性は冠動脈疾患と弁膜病変合併の促進因子である	山本 秀也	循環器内科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
DNA損傷の定量による動脈硬化マーカーの開発	石田 万里	循環器内科	855,000	独立行政法人科学技術振興 補助委託
動脈硬化のDNA損傷・修復機構連関に基づく新規診断法の開発	石田 万里	循環器内科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
酸化ストレス応答のマスター転写因子Bach1を標的とした心血管疾患治療の開発	石田 隆史	循環器内科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
肺動脈性肺高血圧症早期診断マーカーの同定	土肥 由裕	循環器内科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
新規酸化LDL検出キットの評価試験	東 幸仁	循環器内科	1,050,000	公益財団法人ひろしま産業振興機構 補助委託
メトボリック症候群を基盤とする非虚血性慢性心不全の病態解明と疾患概念の確立	木原 康樹	循環器内科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
心血管疾患におけるROCK活性の役割:トランスレーショナル研究	野間 玄智	循環器内科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
術中判断を可能にする心房細動外科治療時の電気生理診断法の確立と低侵襲術式の開発	今井 克彦	心臓血管外科	2,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
オープン型ステントグラフト内挿術における脊髄虚血の成因と予防に関する研究	内田 直甲	心臓血管外科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
ステント'グラフト'アターサック及び新型ステントグラフトの開発	末田 泰二郎	心臓血管外科	1,690,000	独立行政法人科学技術振興機構 補助委託
進行・再発肝細胞癌に対する動注化学療法と分子標的薬併用による新規治療法の確立を目指した臨床試験(Phase III)ならびに効果を予測するbiomarkerの探索研究	相方 浩	消化器・代謝内科	700,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
自然免疫細胞リモデリングによるウイルス性肝炎の新規治療法の開発	今村 道雄	消化器・代謝内科	2,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
ウイルス性肝炎の病態に応じたウイルス側因子の解明と治療応用	今村 道雄	消化器・代謝内科	2,400,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
創薬と新規治療法開発に質するヒト肝細胞キメラマウスを用いた肝炎ウイルス制御に関する研究	今村 道雄	消化器・代謝内科	3,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
HBV cccDNAの制御と排除を目指す新規免疫治療薬の開発	今村 道雄	消化器・代謝内科	3,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
切除可能悪性胸膜中皮腫に対する集学的治療法の確立に関する研究	岡田 守人	消化器・代謝内科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
肝炎に関する全国規模のデータベースを用いた肝炎治療の評価及び肝炎医療の水準の向上に資する研究に係わる調査研究	高橋 拓一	消化器・代謝内科	2,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
B型肝炎ウイルスe抗体陽性無症候キャリアの長期予後に関する検討	高橋 拓一	消化器・代謝内科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
創薬と新規治療法開発に質するヒト肝細胞キメラマウスを用いた肝炎ウイルス制御に関する研究	茶山 一彰	消化器・代謝内科	66,690,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
ウイルス性肝炎における最新の治療法の標準化を目指す研究	茶山 一彰	消化器・代謝内科	2,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
アジアにおいて特に蔓延するウイルス性肝炎疾患の制御へ向けた日米共同ウイルス肝炎研究	茶山 一彰	消化器・代謝内科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
革新的な動物モデルや培養技術の開発を通じたHBV排除への創薬研究	茶山 一彰	消化器・代謝内科	95,239,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
B型慢性肝炎にたいする新規逆転写酵素阻害剤チノホビルの有効性・安全性に関する検討	柘植 雅貴	消化器・代謝内科	2,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
B型肝炎の核酸アナログ薬治療におけるdrug freeを目指したインターフェロン治療の有用性に関する研究	柘植 雅貴	消化器・代謝内科	2,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
B型肝炎の新規治療薬を開発するための宿主の自然免疫系の解析に関する研究	柘植 雅貴	消化器・代謝内科	18,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 委託
選択的除菌治療のための未分化型胃癌発症高危険群同定法の確立	伊藤 公訓	消化器・代謝内科	400,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
胃SM癌の術前転移予測と分子病理マーカーによる新たな内視鏡的根治判定基準の開発	岡 志郎	内視鏡診療科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
消化管内視鏡画像解析による客観的指標の構築と診断支援システムへの応用	吉田 成人	内視鏡診療科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
C型慢性肝炎に対するIFN治療におけるIL28B多型とコア領域異変	今村 道雄	消化器・代謝内科	100,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
HIV検査・相談室	茶山 一彰	消化器・代謝内科	7,350,000	厚生労働省 委託
チーム医療普及推進事業	茶山 一彰	消化器・代謝内科	2,370,000	厚生労働省 委託
小児がん拠点病院機能強化事業	茶山 一彰	消化器・代謝内科	15,850,000	厚生労働省 委託
ヒト肝細胞キメラマウスと次世代シーケンサーによる肝障害誘起性新規病原体の探索	茶山 一彰	消化器・代謝内科	2,900,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
難病特別対策推進事業	茶山 一彰	消化器・代謝内科	954,000	厚生労働省 委託
HBVゲノタイプA感染に伴う病態解明に向けた基礎研究	柘植 雅貴	消化器・代謝内科	2,800,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
大腸腫瘍に対するNBI拡大所見分類の世界コンセンサス確立に関する研究	田中 信治	内視鏡診療科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
消化器内視鏡医を対象としたインターネット利用医療事故防止研修プログラムの開発	日山 亨	消化器・代謝内科	400,000	文部科学省科学研究費補助金 委託
がん診療連携拠点病院機能強化事業	病院長 茶山 一彰	消化器・代謝内科	16,426,000	厚生労働省 委託
感染症対策特別推進事業	病院長 茶山 一彰	消化器・代謝内科	12,252,000	厚生労働省 委託
感染症予防事業	病院長 茶山 一彰	消化器・代謝内科	5,310,000	感染症予防事業費補助金 委託
心不全地域連携サポートチーム体制構築事業	病院長 茶山 一彰	消化器・代謝内科	18,895,000	広島県 委託
防災訓練等参加支援事業	病院長 茶山 一彰	消化器・代謝内科	140,000	広島県 委託
救命救急センター設備整備事業(小児救急専門病床整備)	病院長 茶山 一彰	消化器・代謝内科	21,998,000	広島県 委託
新人看護職員研修事業	病院長 茶山 一彰	消化器・代謝内科	622,000	広島県 委託
ドクターヘリ導入事業	病院長 茶山 一彰	消化器・代謝内科	28,000,000	広島県 委託

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
ドクターへリ導入推進事業	病院長 茶山 一彰	消化器・代謝内科	652,000	補助 委託 広島県
産科医等確保支援事業	病院長 茶山 一彰	消化器・代謝内科	1,348,000	補助 委託 広島県
骨髓間葉系幹細胞の大腸癌増殖促進機構におけるメロコネインの重要性に関する研究	品川 廉	内視鏡診療科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金
癌・間質相互作用を標的とした胃癌転移に対する新しい治療法の開発	北台 靖彦	消化器・代謝内科	1,900,000	文部科学省科学研究費補助金
大腸癌肝転移を促進する骨髓間葉系幹細胞を標的とする治療	北台 靖彦	消化器・代謝内科	100,000	文部科学省科学研究費補助金
大腸癌におけるペバシズマブの耐性機序の解明とその克服	北台 靖彦	消化器・代謝内科	100,000	文部科学省科学研究費補助金
自然免疫細胞リモデリングによるウイルス性肝炎の新規治療法の開発	大段 秀樹	消化器外科	21,880,000	厚生労働省科学研究費補助金
創薬と新規治療法開発に資するヒト肝細胞キメラマウスを用いた肝炎ウイルス制御に関する研究	大段 秀樹	消化器外科	3,000,000	厚生労働省科学研究費補助金
肝移植後C型肝炎に対する治療法の標準化を目指した臨床的ならびに基礎的研究	大段 秀樹	消化器外科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金
CD47-SIRPαシグナル誘導による抗NeuGc抗体性異種臍ラ氏島拒絶の克服	井手 健太郎	消化器外科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金
高度医療専門職チーム力・臨床指導力の育成	学長 浅原 利正		5,000,000	文部科学省
臨床情報工学に卓越した地域の先進医療をチームで担う人材育成	学長 浅原 利正		59,480,000	文部科学省
山陽路・高度医療人材養成プログラム	学長 浅原 利正		38,650,000	文部科学省
広島大学病院業務改善推進事業	学長 浅原 利正		33,000,000	文部科学省
医学部・大学病院の教育研究活性化及び地域・へき地医療支援人材の確保	学長 浅原 利正		19,777,000	文部科学省
ヒト肺癌に対する抗癌剤感受性制御癌容解性組換えワクチンアッセイの開発	橋本 泰司	消化器外科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金
Bcl-2関連タンパクを標的とした食道癌に対する新規分子標的治療の開発	恵美 学	消化器外科	1,900,000	文部科学省科学研究費補助金
大腸癌肝転移に対する新規分子標的治療法の開発	小林 剛	消化器外科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金
肝臓内NK細胞の移植臍島に対する細胞傷害活性制御法の開発	石山 宏平	消化器外科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金
連携機能を活用した歯学教育高度化プログラム	浅原 利正		28,715,000	文部科学省
胆管癌の抗病剤代謝関連酵素表現と感受性解析による個別化治療の確立	村上 義昭	消化器外科	1,800,000	文部科学省科学研究費補助金
虚血再灌流障害軽減を目的とした水素含有水の臨床応用に向けての基礎的実験	大段 秀樹	消化器外科	2,000,000	広島県 商工労働局
B細胞の分化・増殖機構に即した抗体関連拒絶反応制御法の開発	大段 秀樹	消化器外科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金
CD47-SIRPαシグナルを介した癌細胞免疫回避機構の解明とその制御法の開発	大段 秀樹	消化器外科	8,400,000	文部科学省科学研究費補助金
造血幹細胞・iPS細胞由来TRAIL陽性NK細胞による肝癌免疫細胞療法の基礎研究	大段 秀樹	消化器外科	400,000	文部科学省科学研究費補助金

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
Death receptorを標的とした胆管細胞癌・混合型肝癌の新規NK細胞療法	天野 尋暢	消化器外科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
吸収性胆管ステントによる胆管狭窄予防	田代 裕尊	消化器外科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
胃癌幹細胞におけるWntシグナル機構の解明と制癌療法への応用	田邊 和熙	消化器外科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
肝移植後シアストレスによる肝由来免疫寛容性の破綻機構の解明と拒絶制御への応用	尾上 隆司	消化器外科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
SAGE法による新たな消化器癌幹細胞特異的遺伝子の同定とその機能解析	浜井 洋一	消化器外科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
腹腔鏡手術下に非接触イメージを用いた腫瘍局在のより正確な診断法の確立と臨床応用	鈴木 崇久	消化器外科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
小型・超広視野カメラを搭載した内視鏡外科手術用モニタリングシステム及びフレキシブルな形状を持つ内視鏡外科手術用カメラロボットの開発	恵木 浩之	消化器外科	1,050,000	広島県 補助委託
確率共鳴理論から開発した触覚が向上する内視鏡外科デバイスの臨床応用	恵木 浩之	消化器外科	1,360,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
新規大腸癌転移マウスモデル実験系の構築と臓器特異的転移関連バイオマークーの同定	檜井 孝夫	消化器外科	3,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
DNA損傷修復蛋白を分子標的とした食道癌に対する新規化学放射線治療法の開発	檜原 淳	消化器外科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
日本人2型糖尿病患者における生活習慣介入の長期予後効果並びに死亡率とその危険因子に関する前向き研究(JDCS)	中西 修平	内分泌・糖尿病内科	500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
プロリン異性化酵素Pin1活性阻害による非アルコール性脂肪肝炎の治療開発	浅野 知一郎	内分泌・糖尿病内科	1,180,000	独立行政法人科学技術振興機構 補助委託
INTS6による新規脂肪分化調節機構の解明と肥満治療への展開	浅野 知一郎	内分泌・糖尿病内科	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
プロリン異性化酵素Pin1,PAR14標的蛋白の網羅的同定と病態への関与	浅野 知一郎	内分泌・糖尿病内科	4,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
複合体解析を駆使したインスリン抵抗性と慢性炎症の分子メカニズム解明	浅野 知一郎	内分泌・糖尿病内科	8,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
活性酸素応答ホスファターゼに連関した細胞シグナル制御機構	浅野 知一郎	内分泌・糖尿病内科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
耐糖能異常および脂質代謝異常と死因一とくに悪性新生物死の関連の疫学研究	中西 修平	内分泌・糖尿病内科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
自己抗原をプロテオミクスで同定しRAの診断、病態解明、治療に展開する横断的研究	山崎 肇士	リウマチ・膠原病科	82,500	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
miRNAによる関節リウマチ滑膜細胞機能プログラミングの誘導	山崎 肇士	リウマチ・膠原病科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
滑膜織芽細胞の脂肪分化誘導における上皮間葉移行分子機序の解明	杉山 英二	リウマチ・膠原病科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
チミジル酸合成酵素抑制を標的としたHER2陽性乳癌薬物療法の開発	重松 英朗	乳腺外科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
①難病ネットワークの構築に関する研究②小児難病ネットワークの構築に関する研究	*小林 正夫	小児科	4,400,000	厚生労働省・広島県・広島市 補助委託
原発性免疫不全症に対する造血幹細胞移植法の確立	小林 正夫	小児科	2,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
原発性免疫不全に関する調査研究	小林 正夫	小児科	1,500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
血液免疫系細胞分化障害による疾患の診断と治療に関する調査研究	小林 正夫	小児科	2,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
小児がんの罹患者数把握および晚期合併症・二次がんの実態把握のための長期フォローアップセンター構築に関する研究	小林 正夫	小児科	450,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
先天性顆粒放出異常性の病態解明と診断法の確立	小林 正夫	小児科	700,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
トコンドリア病に合併する高乳酸血症に対するビルビン酸ナトリウム治療法の開発研究—試薬からの希少疾患治療薬開発の試み	但馬 剛	小児科	2,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
食細胞異常症のヒト化マウス作製と病態解析・治療開発への応用	小林 正夫	小児科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
高ロイシン血症例における分枝鎖α-ケト酸脱水素酵素のチアミン反応性に関する研究	但馬 剛	小児科	400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
慢性特発性血小板減少性紫斑病(ITP)に対するリツキシマブの有効性と安全性の検討を目的とした第Ⅲ相オープンラベル試験	勝谷 慎也	血液内科	1,600,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
家族性血小板異常症に関する調査研究	原田 浩徳	血液内科	500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
RUNXファミリーの異常による細胞分化制御破綻と新たなMDS発症機構の解明	原田 浩徳	血液内科	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
カザフスタン共和国セミパラチンスク地区住民の被ばく被害に関する総合的研究	原田 浩徳	血液内科	100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
家族性MDS由来iPS細胞を用いたRUNXI変異によるMDSの分子発症機序の解明	原田 浩徳	血液内科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
治療関連造血器腫瘍発症の予防を目指した病態および分子機序の解明	原田 浩徳	血液内科	400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
若齢期放射線曝露による晚発障害に関する社会医学的研究	原田 浩徳	血液内科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
ATM阻害による放射線抵抗性のG0期癌細胞・癌幹細胞の放射線増感法の開発	細井 義夫	血液内科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
原爆被爆者の健康状況調査事業	田代 聰	血液内科	4,300,000	広島県 補助委託
核内クロマチン・ライブダイナミックスの数理研究拠点形成	田代 聰	血液内科	99,031,800	文部科学省 補助委託
ゲノムストレス記憶・継承システムの解明	田代 聰	血液内科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
スモ修復システムとクロマチン再構成による修復場形成制御機構の解明	田代 聰	血液内科	3,900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
染色体転座形成におけるDNA組換え修復関連タンパク質の関与	田代 聰	血液内科	200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
ゲノム修復関連高次構造体形成の分子メカニズムの解明	田代 聰	血液内科	3,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
カザフスタンのセミパラチンスク核実験場やウラン鉱山地域の被ばく線量評価と健康影響	木村 昭郎	血液内科	200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
生命予後に関わる重篤な食物アレルギーの実態調査・新規治療法の開発および治療指針の策定	秀 道広	皮膚科	500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
アトピー性皮膚炎の発症・症状の制御および治療法の確立普及に関する研究	秀 道広	皮膚科	900,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
アレルギー疾患の全国企年齢有症率および治療ガイドライン普及効果等疫学調査に基づく発症要因・医療体制評価に関する研究	秀 道広	皮膚科	1,200,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
汗アレルギーの抗原解析と簡易診断法の開発	三原 洋嗣	皮膚科	600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
ELISA法によるヒト汗抗原特異的IgEの測定と臨床応用	秀 道広	皮膚科	1,700,000	独立行政法人科学技術振興機構 補助委託

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
表面プラスモン共鳴による血管肉腫細胞の機能的診断法の開発	秀 道広	皮膚科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
慢性蕁麻疹の病態における組織因子の発現機序の解析	森浦 智	皮膚科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
慢性疼痛の多面的評価システムの開発と客観的評価法の確立に対する研究	越智 光夫	整形外科	500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究	下瀬 省二	整形外科	190,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
特発性大腿骨頭壞死症の診断・治療・予防法の開発を目的とした全国学際的研究	安永 裕司	整形外科	1,200,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
変形性膝関節症患者における脳内の疼痛認知—fMRIを用いた評価方法の確立	安達 伸生	整形外科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
分泌型microRNAによる運動器疾患への治療戦略	安達 伸生	整形外科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
骨軟骨損傷に対する新規治療法の研究開発	越智 光夫	整形外科	7,040,000	沖縄県 補助委員会
磁性化骨髓間葉系細胞の磁気ターゲティングによる骨・軟骨再生	越智 光夫	整形外科	84,240,000	文部科学省 補助委員会
磁性化前駆・幹細胞と外磁場装置による血管再生を介した組織再生への戦略的研究	越智 光夫	整形外科	4,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
脱細胞化組織と末梢血単核球およびマイクロRNAを用いた関節軟骨再生	越智 光夫	整形外科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
テロメア関連抗加齢因子と超音波感受性バブルリポソームによる変形性関節症治療	越智 光夫	整形外科	585,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
miRNAを含むエクソソームを用いた骨腫瘍治療への応用	下瀬 省二	整形外科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
脊髄損傷に対する神経・血管特異的マイクロRNAを用いた新たな治療アプローチの開発	亀井 直輔	整形外科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
脳科学的根拠のある利き手・非利き手別リハビリーションプログラムの開発	砂川 融	整形外科	2,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
血管閉塞による新しい抗腫瘍療法の開発	出家 正隆	整形外科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
体育授業において児童は自身の動作をどの程度認識できているか?	石井 良昌	整形外科	100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
知的障害児・者のスポーツ活動と生体反応に関する研究	石井 良昌	整形外科	1,900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
脳性麻痺者の関節可動域と運動能力の関係に関する研究	石井 良昌	整形外科	50,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
分泌型マイクロRNAによる血管新生を基軸とした運動器損傷の新たな治療戦略	中佐 智幸	整形外科	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
脳磁図を用いた運動、感覚障害の客観的評価法の開発	中西 一義	整形外科	2,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
磁気ターゲティングを利用した脊椎再建材料による脊髄再生	田中 信弘	整形外科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
ヒト脂肪組織由来幹細胞を用いた新たな骨格筋再生療法の開発	横田 和典	形成外科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
有限要素法モデルによる前胸部ケロイドの生体力学解析	宮本 純平	形成外科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
リアノジン受容体が関連する先天性筋疾患が悪性高熱症を発症する可能性	安田 季道	麻酔科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
悪性高熱症の発症予防に関する実験的研究	河本 昌志	麻酔科	1,900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
前立腺癌の神経内分泌分化に関する新規バイオマーカーの同定と診断・治療への応用	松原 啓郎	泌尿器科	2,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
メタボリック症候群と前立腺癌に関するPGFの分子機構解明と新たな治療戦略確立	亭島 淳	泌尿器科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
プラズマによる細胞/組織の活性化・改質及び再生医療への応用展開	工藤 美樹	産科婦人科	1,800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
産婦人科専門医育成プログラム	工藤 美樹	産科婦人科	1,400,000	財団法人広島県地域保健医療推進機構 補助委託
逐次近似画像再構成を用いたCT線量低減技術に関する研究	栗井 和夫	放射線診断科	673,648	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
64列検出器CTを用いた海綿骨骨梁構造解析による骨粗鬆症性脊椎骨折のリスク評価	高須 深雪	放射線診断科	600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
ガドキセト酸ナトリウム造影肝MRIにおける抗癌剤の腫瘍描出能への検討	中村 優子	放射線診断科	2,800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
低線量多時相 Dual Energy CT による尿路系腫瘍検出能の改善	本田 有紀子	放射線診断科	2,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
異時相画像データおよび非剛体変形統合法を用いた低線量冠動脈CTの開発	立神 史稔	放射線診断科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
高精度放射線治療システムの実施調査と臨床評価に関する研究	権丈 雅浩	放射線治療科	200,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
がんの診療科データベースとJapanese National Cancer D (JNCDB) の構築と運用	権丈 雅浩	放射線治療科	250,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
がん治療のための革新的新技術の開発及び臨床応用に関する総合的な研究	永田 靖	放射線治療科	2,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
頭頸部腫瘍に対する強度変調放射線治療の確立と標準化のための臨床研究	村上 裕司	放射線治療科	300,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
放射線治療を含む標準治療確立のための多施設共同研究	永田 靖	放射線治療科	700,000	独立行政法人国立がん研究センター 補助委託
中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム	永田 靖	放射線治療科	12,542,000	文部科学省 補助委託
画像誘導放射線治療システムを用いた最新体幹部定位照射法と強度変調照射法との開発	永田 靖	放射線治療科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
肺・肝腫瘍に対する機能画像を用いた高精度放射線治療法の開発	木村 智樹	放射線治療科	1,700,000	独立行政法人科学技術振興機構 補助委託
肺機能的画像を用いた肺癌に対する高精度放射線治療計画法の開発	木村 智樹	放射線治療科	100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
母子コホート研究による成育疾患等の病態解明に関する研究	檜山 英三	小児外科	2,550,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
神経芽腫における標準治療の確立と新規治療の開発に関する研究	檜山 英三	小児外科	350,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
希少小児がんである肝芽腫に対する薬剤開発戦略としての国際共同臨床試験に関する研究	檜山 英三	小児外科	13,233,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
日本小児肝がんスタディグループの新たな治療戦略のための分子基盤の構築	上松瀬 新	小児外科	3,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
放射線療法、化学療法によるゲノム異常と遺伝的影響に関する検討	上松瀬 新	小児外科	3,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
Wntシグナルとテロメラーゼからみた小児肝腫瘍の分子標的の探索	上田 祐華	小児外科	1,900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
ゲノミクスとセロミクスを用いた小児腫瘍の分子標的探索ーがん幹細胞を標的としてー	檜山 英三	小児外科	10,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
小児肝がん研究グループによるアジア地域の小児肝がん調査と国際共同研究基盤整備	檜山 英三	小児外科	8,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
救急医療体制の推進に関する研究	谷川 攻一	高度救命救急センター	120,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
ハイレゾリューション映像伝送システム検証	谷川 功一	高度救命救急センター	700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
病院前救護におけるICTを用いた安全性確保と費用削減に関する実地検証	谷川 攻一	高度救命救急センター	19,050,000	総務省消防庁 補助委託
標準治療抵抗性神経膠芽腫に対するペプチドワクチンの第Ⅲ相臨床研究	杉山 一彦	がん化学療法科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
治療効果予測システムの開発	杉山 一彦	がん化学療法科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
高度急性期医療を支援する医療人教育モデル	伊藤 義広	リハビリテーション科	13,600,000	文部科学省 補助委託
健康ベルト「ひとこぶ楽だ」の効果の検証	浦辺 幸夫	リハビリテーション科	990,000	広島県商工労働局医工連携推進プロジェクト 補助委託
膝前十字靭帯損傷のハイリスク選手に対する90度側方カッティング動作の分析	浦邊 幸夫	リハビリテーション科	2,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
新たな呼吸リハビリテーションを展開するために必要な唾液中酸化ストレス指標の確立	関川 清一	リハビリテーション科	2,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
運動イメージによる運動機能改善効果—大脳皮質活動バイオフィードバックの応用	宮口 英樹	リハビリテーション科	400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
ヒトの運動時的心拍数調節機序の再検証—心電図PP間隔変動周波数解析を用いてー	高橋 真	リハビリテーション科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
機能的MRIを用いた膝前十字靭帯損傷患者の大脳固有感覚ネットワーク再構築の研究	平田 和彦	リハビリテーション科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
膝関節回旋角度計の開発—膝前十字靭帯損傷による回旋不安定性の精密計測	木村 浩彰	リハビリテーション科	3,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
Th17細胞の分化に関わるmicroRNAを標的とした関節炎の治療戦略	鈴木 修身	リハビリテーション科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
ゲノム・遺伝子解析情報に基づく、臨床応用可能な固形がんの予後予測法の開発と免疫遺伝子治療に質する研究	大上 直秀	病理診断科	3,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
放射線障害と宿主主要因からみた発がんの分子基盤とその臨床応用に関する研究	安井 弥	病理診断科	13,077,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
治療耐性・癌幹細胞克服に向けた消化管癌の新規診断・治療標的の包括的同定と展開	安井 弥	病理診断科	5,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
スキルズ骨がんの浸潤・播種の機構と新規治療法の研究	安井 弥	病理診断科	1,500,000	独立行政法人国立がん研究センター 補助委託
ncRNAをコードする超保存領域T-UCRを標的とする消化管癌の診断・治療展開	安井 弥	病理診断科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
医学・医療教育指導者の育成システム構築に関する研究	井内 康輝	病理診断科	200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
分泌型microRNAを介した胃癌間質相互作用と上皮間葉転換(EMT)	坂本 直也	病理診断科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
消化管癌転移巣の網羅的トランスクリプトーム解析と転移における癌幹細胞の意義	仙谷 和弘	病理診断科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
胃癌における癌幹細胞の非対称性分裂時に生じる胃型・腸型形質発現の変化	大上 直秀	病理診断科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
HIV感染症の医療体制の整備に関する研究	藤井 錠久	輸血部	6,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
中国・四国ブロックエイズ医療システム構築に関する調査研究	藤井 錠久	輸血部	14,000,000	厚生労働省 補助委託
アミノグリコシド腎毒性を導く初発分子の同定とそれを標的とした腎毒性防御法の最適化	永井 純也	薬剤部	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
小胞体ストレスを標的とした生活習慣病の新たな治療戦略	細井 徹	薬剤部	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
小胞体ストレスを標的とした肥満への新規創薬ターゲットの創製	小澤 孝一郎	薬剤部	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
IgE受容体α鎖を利用した食物アレルギーの検査法	松尾 裕彰	薬剤部	1,001,000	独立行政法人科学技術振興機構 補助委託
血中小麦アレルゲン定量法の開発とその臨床応用	松尾 裕彰	薬剤部	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
PK/PD理論と標的臓器の治療目標達成確率を指標とした抗菌剤の最適投与法の確立	森川 則文	薬剤部	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
薬物治療最適化に向けたセルフマイクロモニタリング系の開発と在宅・薬局での実践	池田 佳代	薬剤部	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
抗菌薬併用時の標的臓器PKモデル解析と微生物的PD評価に基づく感染治療の最適化	猪川 和朗	薬剤部	2,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
先天性異常の疾患群の診療指針と治疗方法開発を目指した情報・検体共有のフレームワークの確立	松浦 伸也	遺伝子診療部	2,600,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委託
放射線感受性の個人差を規定する遺伝子の探索と同定	松浦 伸也	遺伝子診療部	6,980,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
次世代シークエンサーを用いたGM-CSF自己抗体産生機序の解明	横崎 恭之	遺伝子診療部	600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
肝線維化を抑制する活性化星細胞特異的インテグリンの抗体:作用機序解明と治療の展開	横崎 恭之	遺伝子診療部	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
革新的両方向性遺伝学的アプローチによる重度小頭症の病態解明	松浦 伸也	遺伝子診療部	1,180,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
ALSにおけるOptineurinの神経細胞otoxicityに関する分子メカニズムの解明	森野 豊之	遺伝子診療部	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
血液透析患者における肝炎ウイルス感染と生命予後に関する疫学研究	中島 歩	再生医療部	50,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
新規消毒薬二酸化塩素の抗芽胞作用に関する研究	大毛 宏喜	感染症科	200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
義歯安定剤利用ガイドライン構築に関する基盤研究:マルチセンター前向き臨床試験	貞森 紳丞	咬合・義歯診療科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
口腔習癖と精神的ストレスの関連性における生活習慣リズムの関与	安部倉 仁	咬合・義歯診療科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
磁気分離自己高骨分化細胞含有人工骨の創製	鎌田 浩一	咬合・義歯診療科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
バイオ再生歯実現への優れたエナメル質形成幹細胞を獲得する	呉本 晃一	咬合・義歯診療科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
長鎖型ボリリン酸吸着アバタイト人工骨の骨再生能	森田 晃司	咬合・義歯診療科	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
呼吸と睡眠時義歯装着／非装着との関連	貞森 紳丞	咬合・義歯診療科	760,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
在宅歯科診療に適した自浄作用を有する高耐久性ティッシュコンディショナーの開発	柄 博紀	咬合・義歯診療科	2,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託

小計 25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
口腔癌幹細胞ニッチにおけるサイトカインネットワークの解明とその診断・治療への応用	岡本 哲治	顎・口腔外科	6,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
E-がドヘリンのプロセシング抑制による口腔癌の浸潤・転移阻止療法に関する研究	林堂 安貴	顎・口腔外科	6,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
ヒト骨髓由来間葉系幹細胞を用いた安全・安心な細胞治療を行うための基盤整備研究	岡本 康正	顎・口腔外科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
Serum-freeおよびfeederlessでの口腔頸頭面遺伝性疾患由来ヒトiPS細胞の樹立と人工マスクレアーゼを用いた遺伝子変換法の確立	岡本 哲治	顎・口腔外科	3,000,000	独立行政法人科学技術振興機構 補助委員会
無血清エンブリオドーピング培養法によるマウス・ヒトiPS細胞からの頸骨・歯胚誘導	岡本 哲治	顎・口腔外科	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
旧ソ連邦セミパラチンスク核実験場周辺住民に多発する頸頭面口腔疾患の分子疫学的研究	岡本 哲治	顎・口腔外科	2,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
海洋生物由来生理活性物質の探索と口腔癌幹細胞をターゲットとした分子標的への応用	吉岡 幸男	顎・口腔外科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
遺伝性頸口腔疾患特異的ヒトiPS細胞の無血清・無フィーダーでの樹立と発症機序研究	山崎 佐知子	顎・口腔外科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
口腔癌細胞自身が発現するVEGF受容体シグナルを標的とした新しい治療法の開発研究	小泉 浩一	顎・口腔外科	2,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
口腔癌における癌幹細胞と腫瘍間質内間葉系幹細胞の細胞間ネットワークの機能解析	石田 康隆	顎・口腔外科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
NK細胞活性化受容体リガンドをターゲットとした口腔癌に対する個別化治療の開発	谷 亮治	顎・口腔外科	2,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
口腔癌由来CD133陽性細胞群の機能解析と癌幹細胞を標的とした新規治療法の開発	藤井 良典	顎・口腔外科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
E-がドヘリンプロセス分子のNakedDNAを用いた口腔癌遺伝子治療法の開発研究	浜名 智昭	顎・口腔外科	2,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
卵母細胞処理口腔扁平上皮癌細胞のエピジェネティクなリプログラミングの検討	福井 康人	顎・口腔外科	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
口腔癌転移を制御する細胞接着因子を標的にした核酸医薬のデリバリーシステムの開発	林堂 安貴	顎・口腔外科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
口腔癌の浸潤能獲得に関わる因子の分子機構の解明と診断・治療への応用	波多野 寛子	口腔頸頭面再建外科	700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
口腔癌のEMTを介した局所浸潤機構の解明	東川 晃一郎	口腔頸頭面再建外科	2,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
EMTによる口腔癌高度悪性化機構の解明と制御	鎌田 伸之	口腔頸頭面再建外科	5,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
顎骨骨幹異形成症モデルマウスの構築	鎌田 伸之	口腔頸頭面再建外科	2,550,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
ヒト唾液腺腫瘍におけるRHAMM遺伝子の発現及び機能解析	重石 英生	口腔頸頭面再建外科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
顎骨骨幹異形成症の原因遺伝子TMEM16Eの遺伝子変換マウスを用いた機能解析	水田 邦子	口腔頸頭面再建外科	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
疾患責任遺伝子産物TMEM16Eタンパクの安定化による疾患オンセット機構の解明	水田 邦子	口腔頸頭面再建外科	100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
多孔質セラミックにおける骨芽細胞の骨形成分子メカニズムの解析	多田 美里	口腔頸頭面再建外科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
神経ペプチドの新規機能の解明と炎症性口腔粘膜疾患への治療応用	太田 耕司	口腔頸頭面再建外科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
ビスマスフォスフォネート関連顎骨壊死に関する分子の網羅的探索	中川 貴之	口腔頸頭面再建外科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
口腔癌の浸潤における細胞間相互作用の解明	島末 洋	口腔顎面再造外科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
薬物除放制御能を有する高機能性生体材料の開発	二宮 嘉昭	口腔顎面再造外科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
骨伝導性と破骨細胞吸収性を併せ持つ高機能型GBR複合膜の開発	武知 正晃	口腔顎面再造外科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
「バイオプロセシング」を用いる機能性インテリジェント複合インプラントの新開発	赤川 安正	口腔インプラント診療科	1,800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
水素量低減DLCを応用したインプラント周囲骨リモデリングの制御	二川 浩樹	口腔インプラント診療科	8,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
TRAF1由来の膜通過型ペプチドによる歯槽骨吸收抑制効果の解析	峯 裕一	口腔インプラント診療科	300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
紫外線によるアバタイトの高機能ナノバイオ界面制御法の開発	阿部 泰彦	口腔インプラント診療科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
臨床データ・プロセシングに基づいた残存歯咬合支持能力の簡易診断システムの開発	阿部 泰彦	口腔インプラント診療科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
最適とみ濃度決定のための口腔・咽頭機能アセスメント	吉川 峰加	口腔インプラント診療科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
NF-κBデコイをバイオプロセシングした新しい核酸医薬型人工骨の創製	久保 隆靖	口腔インプラント診療科	2,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
アルツハイマー病と歯の喪失・咬合の関連メカニズムの分子基盤	赤川 安正	口腔インプラント診療科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
有床義歯のウェアラブルセンサー化による健康管理システム	村山 長	口腔インプラント診療科	600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
認知症高齢者の簡易口腔機能定量検査の開発	津賀 一弘	口腔インプラント診療科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
革新的チーショントラッキング解析に基づいた新しいエンドアーチ製作法の開発	田地 蔡	口腔インプラント診療科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
高付加型ボリリン酸を用いたインプラント周囲炎骨欠損に対する再生療法	土井 一矢	口腔インプラント診療科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
医療用インプラントへの高品質DLC成膜技術の開発	二川 浩樹	口腔インプラント診療科	300,000	広島県 補助委託
ひらめき☆ときめきサイエンスへようこそ大学の研究室へ～【デンタルレキッズプロジェクト】	二川 浩樹	口腔インプラント診療科	353,000	独立行政法人日本学術振興会 補助委託
咀嚼刺激による脳由来神経栄養因子を介した生活習慣病抑制効果に関する研究	二川 浩樹	口腔インプラント診療科	30,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
骨強度を指標とするインプラント即時荷重診断システムの新開発	日浅 恒	口腔インプラント診療科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
bFGF・poly(P)・IP-CHA複合体を用いた新しい骨増生材料の創製	林 和彦	口腔インプラント診療科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
中国・四国ブロックエイズ歯科医療システム構築に関する調査研究	柴 秀樹	歯周診療科	3,000,000	厚生労働省 補助委託
頸骨骨髓に由来する未分化間葉系幹細胞の骨誘導能の解析と頸裂閉鎖治療への応用	吉岡 基子	矯正歯科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
潤滑機能蛋白SZPの発現調節機構の解明と頸関節症に対する新規治療薬の開発	光吉 智美	矯正歯科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
睡眠時無呼吸症候群における新しい口腔内装置の包括的臨床展開	上田 宏	矯正歯科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
頸顎面骨格の成長発育に性ホルモンと成長因子が及ぼす影響	大谷 淳二	矯正歯科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
間葉系幹細胞移植による骨再生技術の最適化と顎裂閉鎖治療への応用	谷本 幸太郎	矯正歯科	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
変形性顎関節症における間接潤滑能の改善と軟骨修復・再生の有効性	丹根 一夫	矯正歯科	4,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
変形性顎関節症におけるCOX-2誘導性軟骨破壊機序の解明と消炎鎮痛薬治療の確立	丹根 由起	矯正歯科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
三叉神経傷害後の顎頬面領域における異所性疼痛発生メカニズムの解明	渡邊 峰朗	矯正歯科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
顎整形力を用いた下顎頭再生機構の解明	藤田 正	矯正歯科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
変形性顎関節症におけるHIF-1とBMP-2の役割	白倉 麻耶	矯正歯科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
変形性顎関節症に対する低出力パルス超音波刺激の有用性について	本川 雅英	矯正歯科	700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
顎整形力を用いた下顎骨の再生と成長発育治療の探索	林 英貴	矯正歯科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
エナメル蛋白による歯の移動時の歯周組織誘導能の探索と臨床応用	國松 亮	矯正歯科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
アメロプラスチンによる歯根象牙質の形成促進機構の解明と歯根吸収治療への応用	廣瀬 尚人	矯正歯科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
う蝕原因菌を特異的に溶解する新規溶菌酵素Amlの作用メカニズムの解明	小原 勝	口腔総合診療科 歯科診療所	150,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
医療現場のデータを用いた「配慮表現」の分析手法に関する研究	小川 哲次	口腔総合診療科	300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
Toll-like receptorを介した難治性口腔粘膜疾患発症機構の解明	西 裕美	口腔総合診療科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
歯科初診医療面接の会話分析に関する基礎学的研究	田中 良治	口腔総合診療科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
ECによる心血管イベント抑制効果の詳細な分子機序の解明と生体における作用の検討	永安 慎太郎	歯科保存診療科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
Valsartanが代謝性内毒素誘導性インシエン抵抗性を改善する分子機序の解明	岩下 未咲	歯科保存診療科	1,800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
多毛症を合併した先天性筋肉増殖症の病態解析	荒川 真	歯科保存診療科	600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
miRNAを標的とした歯周炎症誘導性インシエン抵抗性の制御を目指す基礎研究	山下 明子	歯科保存診療科	2,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
マクロファージと共に存する歯齦細胞で発現変動する分子群の網羅的解析	西村 英紀	歯科保存診療科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
歯周医学と不老医学の融合を目指す基盤研究	西村 英紀	歯科保存診療科	2,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
歯周病態とメタボリックシンドロームの相互関連性の解明を目指す後ろ向きコホート研究	西村 英紀	歯科保存診療科	350,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
Wntシグナルを標的とした生体由来成分を用いた直接覆歯材の開発	藤井 理史	歯科保存診療科	1,800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
尿素を用いた光感受性試薬の開発—エルビウムイクリーザー併用による歯周治療の確立	峯岡 茜	歯科保存診療科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
難治性がん性疼痛緩和のための痛みの病態生理立脚した新たな治療法の開発	本山 直世	歯科保存診療科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
成体由来細胞を用いてのエナメル芽細胞樹立と歯胚再生法の確立	鈴木 茂樹	歯科保存診療科	600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
Aneloblastinの癌抑制遺伝子としての働き	安藤 俊範	口腔検査センター	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
N-カドヘリンを標的とした口腔癌の新規治療法開発に関する研究	高田 隆	口腔検査センター	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
口腔扁平上皮癌における転写因子RUNX3の役割とその発現制御機構解析	常松 貴明	口腔検査センター	600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
口腔癌の浸潤におけるmicroRNAの関与とその分子機構の解明	工藤 保誠	口腔検査センター	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
国際歯学共同研究推進を通した国際歯学コース指導者養成のための頭脳循環プログラム	高田 隆	口腔検査センター	17,381,000	独立行政法人日本学術振興会 補助委託
口腔癌の浸潤・転移機構の解明とその悪性度診断ならびに遺伝子治療への応用	高田 隆	口腔検査センター	5,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
バイオマーカーによる歯周病診断応用への検討	北川 雅恵	口腔検査センター	780,000	独立行政法人科学技術振興機構 補助委託
リボソーム化ラクトフェリンを用いた新規慢性關節炎マチ予防法の開発	高田 隆	口腔検査センター	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
機能的抗菌作用を有する歯科材料の研究・開発	澤尻 昌彦	歯科放射線科	100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
放射線照射メダカによる骨代謝障害予防法の開発	澤尻 昌彦	歯科放射線科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
ドバシ受容体リツイフの選択的リガンドを応用した新しい全身麻酔法の開発	小川 慶隆(清水慶隆)	歯科麻酔科	2,450,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
舌痛症を画像診断する～脳機能画像を用いて	土井 充	歯科麻酔科	600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
全身麻酔要素である鎮痛・筋弛緩・不動化における脊髄痛覚・運動ニューロンの役割解明	入船 正浩	歯科麻酔科	780,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
骨髓間葉系幹細胞からセメント芽細胞への分化誘導と象牙質面へのセメント質形成誘導	栗原 英見	歯周診療科	5,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
低分子リガンドによるTrkBトランスアクチベーションを用いた歯周組織再生療法開発	加治屋 幹人	歯周診療科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
歯周組織の炎症と再生における低酸素環境が遺伝子転写活性へ及ぼす影響	岩田 優幸	歯周診療科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
歯周組織再生のためのタンパク質性足場材料の設計	栗原 英見	歯周診療科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
劣性遺伝解析による侵襲性歯周炎関連遺伝子の同定	栗原 英見	歯周診療科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
形態付与可能な再生3要素複合体ビーズの重度破壊歯周組織再生における有用性	柴 秀樹	歯周診療科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
脳由来神経栄養因子による歯周組織再生における歯肉上皮侵入阻害メカニズムの解明	松田 真司	歯周診療科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
ホモ接合ハプロタイプ法による侵襲性歯周炎の疾患関連遺伝子同定	水野 哲仁	歯周診療科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
イルソグランシンマレイン酸による歯肉上皮細胞機能の分子制御メカニズムの解明	藤田 剛	歯周診療科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
根尖病巣内のサブカインプロファイル分析	北本 泰子	歯周診療科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
上皮細胞が産生するIgG能動輸送タンパク質FcRnの機能解析と歯周炎治療への応用	應原 一久	歯周診療科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託
幼少期ストレスが発達期脳神経細胞の転写・翻訳制御に及ぼす影響－自閉症との関連－	光畑 智恵子	小児歯科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委託

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
プラーカエコシステムが齶歯細胞遺伝子の及ぼす影響	香西 克之	小児歯科	3,600,000	補助 文部科学省科学研究費補助金
齶歯原因菌が生成する新規タンパク複合体デグレタソームの環境適応に果たす役割	香西 克之	小児歯科	1,400,000	補助 文部科学省科学研究費補助金
小児抗がん治療による口腔合併症の新しい評価基準と歯科支援プログラムの開発	坪井 文	小児歯科	1,100,000	補助 文部科学省科学研究費補助金
歯科衛生士の離職をもたらす因子の解析と、離職防止の方略の策定	竹本 俊伸	歯と口の健康管理室	600,000	補助 文部科学省科学研究費補助金
嚥下時の口腔内圧変化による臨床的嚥下能力診断システムの確立	天野 秀昭	歯と口の健康管理室	2,300,000	補助 文部科学省科学研究費補助金
歯科治療恐怖症患者に対する認知行動療法の効果の検討～脳機能画像を用いた評価～	岡田 美穂	歯科衛生部門	600,000	補助 文部科学省科学研究費補助金
歯科診療における発達障害児のストレスへの対応と評価に関する研究	中岡 美由紀	歯科衛生部門	300,000	補助 文部科学省科学研究費補助金
生体にやさしい歯冠用コンポジットレジン複合型シリコニアクラウンの臨床応用に向けて	下江 宰司	歯科技工室	1,550,000	補助 文部科学省科学研究費補助金
アマリーセンタードケアに基づいた新生児終末期ケアのための教育プログラムの開発	横尾 京子	看護部	4,000,000	補助 文部科学省科学研究費補助金
看護師・医師からみたNICUにおけるスピリチュアリティの問題に関する研究	横尾 京子	看護部	300,000	補助 文部科学省科学研究費補助金
新生児疼痛管理の実践における個人的課題と組織的課題に関する研究	小澤 未緒	看護部	900,000	補助 文部科学省科学研究費補助金
母親退院から産後6か月間における母乳育児継続要因－母親の視点からみた検討－	藤本 紗央里	看護部	2,400,000	補助 文部科学省科学研究費補助金
特別養護老人ホームにおける終末期ケアの質向上のための教育プログラムの開発	那須 佳津美	看護部	1,100,000	補助 文部科学省科学研究費補助金
外来化学療法を受けるがん患者と家族のQOL向上を目指す外来治療支援モデルの構築	二井谷 真由美	看護部	2,400,000	補助 文部科学省科学研究費補助金
ヒト肝細胞の新生児医療応用への基礎研究	大野 令央義	周産母子センター	2,000,000	補助 文部科学省科学研究費補助金

小計15  
総合計415

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は

## 2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
脳卒中の外科 40: 117-122, 2012	總頸動脈起始部狭窄症に対する経大脛動脈アプローチによるステント留置術の2例。	栗栖 薫 他	脳神経外科
J Spine, (online) 2013	A Case of a Primary Radiation-Induced Malignant Peripheral Nerve Sheath Tumor in the Cauda Equina in a Patient with Neurofibromatosis Type 2.	栗栖 薫 他	脳神経外科
Neurosurg Rev 36:421-7, 2013	Carotid arterial intraplaque hemorrhage and calcification influences cerebral hemodynamics.	栗栖 薫 他	脳神経外科
Neurosurg Rev 36:421-7, 2013	Neuroanatomic Pathways Associated With Poststroke Affective and Apathetic Depression.	栗栖 薫 他	脳神経外科
Eur J Radiol. 2012 81(10):2805-10.	Advantages of high b-value diffusion-weighted imaging to diagnose pseudo-responses in patients with recurrent glioma after bevacizumab treatment.	山崎 文之 他	脳神経外科
Neurosurgical Review 36(2):289-296, 2013	Application of 4D-CTA using 320-row area detector computed tomography on spinal arteriovenous fistulae: initial experience.	山口 智 他	脳神経外科
Neurosurgical Review, 2013 DOI 10.1007/s10143-013-0481-y	Carotid artery stenting using proximal or dual protection method for near occlusion of cervical internal carotid artery	坂本 繁幸 他	脳神経外科
Acta Neurochirurgica, 155:277-280, 2013  Hiroshima Journal of Medical Sciences, 61:105-107, 2012	Endovascular stenting of symptomatic innominate artery stenosis under distal balloon protection of the internal carotid and vertebral artery for cerebral protection: a technical case report	坂本 繁幸 他	脳神経外科
Hiroshima Journal of Medical Sciences, 61:69-73, 2012	Arterial Spin-labeling Imaging at 3-T in Dural Arteriovenous Fistulas of Cavernous Sinus before and after Endovascular Treatment	坂本 繁幸 他	脳神経外科
	V-configured Double Stent-assisted Coil Embolization with Double Microcatheter Technique for Complex Basilar Bifurcation Aneurysm	坂本 繁幸 他	脳神経外科

計10

Acta Neurochirurgica, 154:2127-2137, 2012	Historical perspective of carotid artery stenting in Japan: analysis of 8,092 cases in The Japanese CAS survey	坂本 繁幸 他	脳神経外科
CI研究 34(2): pp. 85-91  (発表年月 : 2012.9.30 )	海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻に対する脳血管内治療戦略における320例area-detector CTの有用性	岡崎 貞仁 他	脳神経外科
Endocrine Journal 60(1):pp97-105  (発表年月 : 2013.1 )	The arginine and GHRP-2 tests as alternatives to the insulin tolerance test for the diagnosis of adult GH deficiency in Japanese patients: A comparison	木下 康之 他	脳神経外科
Neuroradiology 55: 449-57, 2013	Multiple antiplatelet therapy contributes to the reversible high signal spots on diffusion-weighted imaging in elective coiling of unruptured cerebral aneurysm.	松重 俊憲 他	脳神経外科
Hirosshima Journal of Medical Sciences  (発表年月 : 2012年6月 )	Successful treatment of mesial temporal lobe epilepsy with bilateral hippocampal atrophy and false temporal scalp ictal onset: a case report.	香川 幸太 他	脳神経外科
Cerebrovascular diseases  (発表年月 : 2012年11月 )	Association of Serum Anti-Periodontal Pathogen Antibody with Ischemic Stroke	Hosomi N, Aoki S, Matsuo K, Deguchi K, Masugata H, Murao K, Ichihara N, Ohyama H, Dobashi H, Nezu T, Ohtsuki T, Yasuda O, Soejima H, Ogawa H, Izumi Y, Kohno M, Tanaka I, Matsumoto	脳神経内科
The International Journal of Neuropsychopharmacology 15(5): 681-694, 2012.  (発表年月 : 2012年5月 )	Mood dysregulation and stabilization: perspectives from emotional cognitive neuroscience.	山脇 成人 他	精神科
Biological Psychiatry 72(1): 2-3, 2012.  (発表年月 : 2012年7月 )	Histone acetylation in the hippocampus and fear extinction.	森信 繁 他	精神科
The Journal of Pain 13(7): 628-635, 2012.  (発表年月 : 2012年7月 )	Sadness enhances the experience of pain and affects pain-evoked cortical activities: an MEG study.	岡本 泰昌 他	精神科
The American Journal of Geriatric Psychiatry 2013(e-Pub).  (発表年月 : 2013年2月 (e-Pub))	Neuroanatomic pathways associated with poststroke affective and apathetic depression.	山下 英尚 他	精神科

計10

Advances in Eye Research (2) : pp. 205-214 (発表年月 : 2012 )	Proteomic Approach to Chronic Eye Diseases	T. Kanamoto	眼科
Biochemical and biophysical research communications (発表年月 : 2012 )	Up-regulation of matrix metalloproteinase-1 and interleukin-6 expression in cocultures of corneal fibroblasts and neural cells.	J. A. Ko	他 眼科
Case Reports in Ophthalmology 3(1) : pp. 65-70 (発表年月 : 2012 )	Systemic steroid-pulse therapy in a patient with idiopathic choroidal detachment: a case report.	T. Kanamoto	他 眼科
Clinical Ophthalmology 6 : pp. 369-375 (発表年月 : 2012 )	Comparison of the latanoprost 0.005% / timolol 0.5% + brinzolamide 1% versus dorzolamide 1% / timolol 0.5% + latanoprost 0.005%: a 12-week, randomized open-label trial	S. Nakakura	他 眼科
Current Eye Research 37(2) : pp. 109-114 (発表年月 : 2012 )	Intraocular Pressure Measurement Using Rebound Tonometer for Deviated Angles and Positions in Human Eyes	J. Takenaka	他 眼科
Investigative ophthalmology & visual science (発表年月 : 2012 )	Altered stability of mRNAs associated with glaucoma progression in human trabecular meshwork cells following oxidative stress	H. Mochizuki	他 眼科
Japanese Journal of Ophthalmology 56(3) : pp. 273-279 (発表年月 : 2012 )	Corneal displacement during tonometry with a noncontact tonometer	Y. Kiuchi	他 眼科
Japanese Journal of Radiology 30(9) : pp. 695-705 (発表年月 : 2012 )	Clinical applications of high-resolution ocular magnetic resonance imaging	K. Tanitame	他 眼科
Journal of Cataract & Refractive Surgery 38(7) : pp. 1207-1213 (発表年月 : 2012 )	Comparison of anterior chamber depth measurements by 3-dimensional optical coherence tomography, partial coherence interferometry biometry, Scheimpflug rotating camera imaging, and ultrasound biomicroscopy	S. Nakakura	他 眼科
Journal of Ophthalmology (発表年月 : 2012 )	Anti-Vascular Endothelial Growth Factor Agents for Ocular Angiogenesis and Vascular Permeability	T. Kubota	他 眼科

計10

Retinal Cases & Brief Reports 6(4) : pp. 375-378 (発表年月 : 2012 )	Magnetic Resonance Imaging-Determined Subretinal Fluid Volume in A Uveitic Patient	S. Okimoto	他	眼科
日コレ誌 54 : pp. 283-287 (発表年月 : 2012 )	重症コンタクトレンズ関連角膜感染症の発症部位と発症時期	植田 喜一	他	眼科
Clinical Neuroscience 30(7) : pp. 740-741 (発表年月 : 2012 )	IgG4関連疾患に合併する漏斗下垂体炎	杉山 一彦	他	眼科
TOL & RS 26(1) : pp. 27-31 (発表年月 : 2012 )	白内障と視機能評価—コントラスト感度、グレア、高次収差—	戸田 良太郎	他	眼科
あたらしい眼科 29(1) : pp. 1-2 (発表年月 : 2012 )	小児と高齢者の緑内障：ここがポイント	木内 良明	他	眼科
あたらしい眼科 29(1) : pp. 37-41 (発表年月 : 2012 )	高齢者の緑内障手術	竹中 太二		眼科
あたらしい眼科 29(2) : pp. 259-265 (発表年月 : 2012 )	ラタノプロスト効果不十分例の点眼をビマトプロストに切替えたときの眼圧下降効果と安全性の検討	広田 篤	他	眼科
あたらしい眼科 29(4) : pp. 451-455 (発表年月 : 2012 )	$\beta$ 遮断薬	望月 英毅	他	眼科
あたらしい眼科 29(9) : pp. 1233-1234 (発表年月 : 2012 )	Descemet膜前角膜ジストロフィ	近間 泰一郎		眼科
あたらしい眼科 29(10) : pp. 1411-1414 (発表年月 : 2012 )	チューブシャント手術を行った発達緑内障の2例	田口 万蔵	他	眼科

計10

眼科 54(5) : pp. 621-624 (発表年月 : 2012 )	特集 今日のコンタクトレンズ診療 5. 治療的なコンタクトレンズ使用について	戸田 良太郎 他	眼科
眼科 (臨時増刊号) 54(10) : pp. 1332-1333 (発表年月 : 2012 )	配合剤とアドヒアランス	望月 英穂	眼科
眼科臨床紀要 5(10) : pp. 916-919 (発表年月 : 2012 )	病初期にはPCRが陰性であったサイトメガロウイルス網膜炎の1例	井原 範子 他	眼科
日本医師会雑誌 141(4) : pp. 808-811 (発表年月 : 2012 )	緒内障手術法と合併症	教授 木内良明	眼科
日本眼科学会雑誌 116(5) : pp. 520-521 (発表年月 : 2012 )	注目を集めるチューブシャント手術	教授 木内良明	眼科
日本眼科学会雑誌 116(7) : pp. 650-656 (発表年月 : 2012 )	前眼部の形態変化を観察できた前眼部形成不全の1例	國原 依里子 他	眼科
日本眼科学会雑誌 116(8) : pp. 730-739 (発表年月 : 2012 )	桜江スタディにおける眼底写真の視神經乳頭形状解析	谷戸 正樹 他	眼科
臨床眼科 66(7) : pp. 1029-1033 (発表年月 : 2012 )	両眼に発症した輸部デルモイドの1例	中村 友美 他	眼科
臨床眼科 66(8) : pp. 1970-1200 (発表年月 : 2012 )	広画角デジタル眼撮影装置 (RetCam®)による隅角検査の試み	佐々木 崇暉 他	眼科
臨床眼科 66(10) : pp. 1537-1542 (発表年月 : 2012 )	線維柱帯切除術後の上脈絡膜出血にシリコーンオイルタンポンードが奏効した2例	中崎 徳子 他	眼科

計10

臨床眼科（増刊号） 66(11) : pp. 101-103 (発表年月 : 2012 )	角膜厚測定の活用	戸田 良太郎 他	眼科
臨床眼科（増刊号） 66(11) : pp. 365-369 (発表年月 : 2012 )	フィブロネクチンの上皮化促進作用	近間 泰一郎	眼科
日本の眼科 83(3) : pp. 38 (発表年月 : 2012 )	眼科医局での男女共同参画の取り組みについて	山根 健	眼科
Am J Rhinol Allergy. 2012; 26: 255-259 DOI: 10.2500/ajra.2012.26.3772	Monitoring of oral and nasal exhaled nitric oxide in eosinophilic chronic rhinosinusitis: A prospective study.	竹野 幸夫 他	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
頭頸部外科 22: 63-68, 2012.	Stage I, II舌扁平上皮癌症例における口腔内超音波検査の有用性。	上田 勉 他	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
日本耳鼻咽喉科感染症研究会会誌 30, 41-46, 2012.	難治性副鼻腔炎におけるアレルギー性ムチヨリ検出された真菌菌種の検討。	石野 岳志 他	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
Eur J Cardiothorac Surg 41:926-32, 2012 (発表年月 : 2012/04/01)	Fibrinogen/thrombin-based collagen fleece (TachoComb(R)) promotes regeneration in pulmonary arterial injury.	岡田 守人 他	呼吸器外科
Ann Thorac Surg 93:e131-2, 2012 (発表年月 : 2012/05/01)	Laparoscopic thoracic duct clipping for persistent chylothorax after extrapleural pneumonectomy.	岡田 守人 他	呼吸器外科
J Thorac Cardiovasc Surg 144:1365-71, 2012 (発表年月 : 2012/08/14)	Prediction of pathologic node-negative clinical stage IA lung adenocarcinoma for optimal candidates undergoing sublobar resection.	津谷 康大 他	呼吸器外科
Eur J Cardiothorac Surg 42:e96-101, 2012 (発表年月 : 2012/08/22)	Non-small-cell lung cancer prognosis using carcinoembryonic antigen levels in pleural lavage fluid.	津谷 康大 他	呼吸器外科

計10

Ann Oncol 24:1005-10, 2013 (発表年月 : 2012/11/09)	Prognostic significance of metabolic response by positron emission tomography after neoadjuvant chemotherapy for resectable malignant pleural mesothelioma.	岡田 守人 他	呼吸器外科
J Thorac Cardiovasc Surg 146:17-23, 2013 (発表年月 : 2012/12/19)	Solid tumors versus mixed tumors with a ground-glass opacity component in patients with clinical stage IA lung adenocarcinoma: Prognostic comparison using high-resolution computed tomography findings.	岡田 守人 他	呼吸器外科
J Laparoendosc Adv Surg Tech A 23:91-9, 2013 (発表年月 : 2013/01/01)	Technical feasibility and cosmetic advantage of hybrid endoscopy-assisted breast-conserving surgery for breast cancer patients.	岡田 守人 他	呼吸器外科
Breast Cancer, 2013 Epub ahead of print (発表年月 : 2013/01/12)	Three models for predicting the risk of non-sentinel lymph node metastasis in Japanese breast cancer patients.	岡田 守人 他	呼吸器外科
Cancer 119:792-8, 2013 (発表年月 : 2013/01/22)	Methylation of breast cancer susceptibility gene 1 (BRCA1) predicts recurrence in patients with curatively resected stage I non-small cell lung cancer.	原田 淳明 他	呼吸器外科
J Thorac Cardiovasc Surg 146:358-64, 2013 (発表年月 : 2013/3/13)	Oncologic outcomes of segmentectomy compared with lobectomy for clinical stage IA lung adenocarcinoma: Propensity score-matched analysis in a multicenter study.	岡田 守人 他	呼吸器外科
Intern Med 51(7):691-8.  (発表年月 : 2012 )	Deep echo attenuation without calcification increases the risk of periprocedural myonecrosis after elective percutaneous coronary intervention in patients with coronary artery disease.	Mitsuba N, Teragawa H, Hata T, Nishioka K, Fujii Y, Mikami S, Fujimura N, Maruhashi T, Kurisu S, Kihara Y.	循環器内科
Arterioscler Thromb Vasc Biol 32(1):153-60.  (発表年月 : 2012. 1 )	Geranylgeranylacetone, heat shock protein 90/AMP-activated protein kinase/endothelial nitric oxide synthase/nitric oxide pathway, and endothelial function in humans.	Fujimura N, Jitsuiki D, Maruhashi T, Mikami S, Iwamoto Y, Kajikawa M, Chayama K, Kihara Y, Noma K, Goto C, Higashi Y.	循環器内科
The Journal of Nuclear Medicine 53(8), 1216-21  (発表年月 : 2012. 8 )	Association between aortic valve calcification and myocardial ischemia especially in asymptomatic patients.	Yamazato R, Yamamoto H, Tadehara F, Teragawa H, Kurisu S, Dohi Y, Ishibashi K, Kunita E, Utsunomiya H, Oka T, Kihara Y.	循環器内科
Clinical and Experimental Hypertension 34(4): 270-277  (発表年月 : 2012 )	Age-Related Differences in the Mechanism of Nondipping Among Patients with Obstructive Sleep Apnea Syndrome.	Sasaki N, Ozono R, Yamauchi R, Teramen K, Munemori M, Hamada H, Edahiro Y, Ishii K, Selo A, Kihara Y.	循環器内科

計10

Int J Cardiol 160(1):68-70.  (発表年月 : 2012. 9. 20 )	Effects of serum potassium level on left ventricular diastolic function in patients with primary aldosteronism.	Kurisu S, Iwasaki T, Mitsuba N, Ishibashi K, Dohi Y, Nishioka K, Utsunomiya H, Hidaka T, Kihara Y.	循環器内科
Circ Arrhythm Electrophysiol 1;5(5):949-956.  (発表年月 : 2012. 10 )	Novel Assessment of Temporal Variation in Fractionated Electrograms Using Histogram Analysis of Local Fractionation Interval in Patients With Persistent Atrial Fibrillation.	Lin YJ, Suenari K, Lo MT, Lin C, Hsieh WH, Chang SL, Lo LW, Hu YF, Cheng CC, Kihara Y, Chao TF, Hartono B, Wu TJ, Lin WS, Hsu KH, Kibos AS, Huang NE, Chen SA	循環器内科
Arterioscler Thromb Vasc Biol 32(9):2295-303.  (発表年月 : 2012. 9 )	Intima-media thickness of brachial artery, vascular function, and cardiovascular risk factors.	Iwamoto Y, Maruhashi T, Fujii Y, Idei N, Fujimura N, Mikami S, Kajikawa M, Matsumoto T, Kihara Y, Chayama K, Noma K, Nakashima A, Higashi Y.	循環器内科
J Cardiovasc Electrophysiol  (発表年月 : 2012. 7. 25 )	Outcomes of Ablation of Paroxysmal Atrial Fibrillation in Patients on Chronic Hemodialysis.	Sairaku A, Yoshida Y, Kamiya H, Tatematsu Y, Nanasato M, Hirayama H, Nakano Y, Kihara Y.	循環器内科
Circ Cardiovasc Imaging 5(5):685-7.  (発表年月 : 2012. 9. 1 )	Pigs-in-a-Blanket Coronary Arteries: A Case of Immunoglobulin G4-Related Coronary Periarteritis Assessed by Computed Tomography Coronary Angiography, Intravascular Ultrasound, and Positron Emission Tomography.	Urabe Y, Fujii T, Kurushima S, Tsuiyama S, Kihara Y.	循環器内科
Heart Rhythm 9(9):1386-92.  (発表年月 : 2012. 9 )	High-frequency stimulation of the atria increases early recurrence following pulmonary vein isolation in patients with persistent atrial fibrillation.	Sairaku A, Yoshida Y, Kamiya H, Tatematsu Y, Nanasato M, Hirayama H, Nakano Y, Kihara Y.	循環器内科
J Cardiol pii: S0914-5087(12)00197-9.  (発表年月 : 2012. 10. 15 )	Tako-tsubo cardiomyopathy: Clinical presentation and underlying mechanism.	Kurisu S, Kihara Y.	循環器内科
J Cardiovasc Electrophysiol 23(2):200-6.  (発表年月 : 2012 )	Effects of ivabradine on the pulmonary vein electrical activity and modulation of pacemaker currents and calcium homeostasis.	Suenari K, Cheng CC, Chen YC, Lin YK, Nakano Y, Kihara Y, Chen SA, Chen YJ.	循環器内科
J Hypertens 30(12):2322-30.  (発表年月 : 2012. 12 )	Association of elevated plasma aldosterone-to-renin ratio with future cardiovascular events in patients with essential hypertension.	Kisaka T, Ozono R, Ishida T, Higashi Y, Oshima T, Kihara Y.	循環器内科
Appl Microbiol Biotechnol  (発表年月 : 2012. 10 )	TG1 integrase-based system for site-specific gene integration into bacterial genomes.	Muroi T, Kokuzawa T, Kihara Y, Kobayashi R, Hirano N, Takahashi H, Haruki M.	循環器内科

計10

Environ Toxicol  (発表年月 : 2012.8 )	Mechanism of the toxicity induced by natural humic acid on human vascular endothelial cells.	Kihara Y, Yustiawati, Tanaka M, Gumiri S, Ardianor, Hosokawa T, Tanaka S, Saito T, Kurasaki M.	循環器内科
Circ J  (発表年月 : 2012.10.26 )	Pulmonary Artery Mapping for Differential Diagnosis of Left-Sided Atrial Tachycardia.	Hirai Y, Nakano Y, Yamamoto H, Ogi H, Yamamoto Y, Suenari K, Oda N, Ueda S, Makita Y, Kajihara K, Kihara Y.	循環器内科
Hypertens Res 35(11):1039-47.  (発表年月 : 2012.11 )	Endothelial dysfunction and hypertension in aging.	Higashi Y, Kihara Y, Noma K.	循環器内科
Acad Radiol 19(11):1402-7.  (発表年月 : 2012.11 )	Coronary Artery Calcium Scoring on Different 64-detector Scanners Using a Low-tube Voltage (80 kVp).	Fujioka C, Funama Y, Kiguchi M, Ishifuro M, Kihara Y, Nagata Y, Awai K.	循環器内科
J Renin Angiotensin Aldosterone Syst  (発表年月 : 2012.7.27 )	Effect of body mass index on the location of the right adrenal vein in patients with primary aldosteronism.	Iwasaki T, Kurisu S, Mitsuba N, Ishibashi K, Dohi Y, Nishioka K, Kihara Y.	循環器内科
J Renin Angiotensin Aldosterone Syst  (発表年月 : 2012.7.16 )	Effects of low-dose pioglitazone on glucose control, lipid profiles, renin-angiotensin-aldosterone system and natriuretic peptides in diabetic patients with coronary artery disease.	Kurisu S, Iwasaki T, Ishibashi K, Mitsuba N, Dohi Y, Nishioka K, Kihara Y.	循環器内科
J Cardiol 60(4):321-6.  (発表年月 : 2012.10 )	Sleep-disordered breathing predicts sinus node dysfunction in persistent atrial fibrillation patients undergoing pulmonary vein isolation.	Motoda C, Nakano Y, Oda N, Suenari K, Makita Y, Sairaku A, Kajihara K, Tokuyama T, Fujiwara M, Kihara Y.	循環器内科
J Renin Angiotensin Aldosterone Syst  (発表年月 : 2012.6.7 )	Gender difference in QT interval in patients with primary aldosteronism.	Kurisu S, Kato Y, Mitsuba N, Ishibashi K, Dohi Y, Nishioka K, Kihara Y.	循環器内科
J Cardiol 60(3):236-41.  (発表年月 : 2012.9 )	Use of preprocedural multidetector computed tomography to decrease atrial fibrillation recurrence following extensive encircling circumferential pulmonary vein isolation.	Makita Y, Nakano Y, Oda N, Suenari K, Sairaku A, Kajihara K, Tokuyama T, Motoda C, Fujiwara M, Yamamoto H, Awai K, Kihara Y.	循環器内科
J Biosci Bioeng 114(3):342-6.  (発表年月 : 2012.9 )	Preferential emergence of cell types expressing markers for primitive endoderm lineages in mouse embryonic stem cells expressing exogenous EGAM1 homeoprotein.	Soma M, Iha M, Kihara Y, Sato S, Sato Y, Sato S, Mori Y, Sugawara S, Kasuga K, Kojima I, Kobayashi M.	循環器内科

計10

J Cardiol 60(1):1-6.  (発表年月 : 2012.7 )	Striking crosstalk of ROCK signaling with endothelial function.	Noma K, Kihara Y, Higashi Y.	循環器内科
Heart Vessels  (発表年月 : 2012.4.22 )	Left atrial thickness under the catheter ablation lines in patients with paroxysmal atrial fibrillation: insights from 64-slice multidetector computed tomography.	Suenari K, Nakano Y, Hirai Y, Ogi H, Oda N, Makita Y, Ueda S, Kajihara K, Tokuyama T, Motoda C, Fujiwara M, Chayama K, Kihara Y.	循環器内科
Pancreatology 12(2):79-84.  (発表年月 : 2012.4 )	The sixth nationwide epidemiological survey of chronic pancreatitis in Japan.	Hirota M, Shimosegawa T, Masamune A, Kikuta K, Kume K, Hamada S, Kihara Y, Satoh A, Kimura K, Tsuji I, Kuriyama S; Research Committee of Intractable	循環器内科
Transplant Proc 44(3):607-9.  (発表年月 : 2012.4 )	Interstitial fibrosis and tubular atrophy on protocol biopsies at 1 year after renal transplantation.	Yokoyama T, Konno O, Nakamura Y, Kihara Y, Jojima Y, Hama K, Iwamoto H, Shimazu M, Otani M.	循環器内科
Transplant Proc 44(2):565-9.  (発表年月 : 2012 )	Long-term recurrence-free survival after liver transplantation from an ABO-incompatible living donor for treatment of hepatocellular carcinoma exceeding Milano criteria in a patient with hepatitis B virus cirrhosis: a case report.	Nakamura Y, Hama K, Iwamoto H, Yokoyama T, Kihara Y, Konno O, Jojima Y, Shimazu M.	循環器内科
Reproduction 143(4):477-89.  (発表年月 : 2012.4 )	Effect of ectopic expression of homeoprotein EGAMIC on the cell morphology, growth, and differentiation in a mouse embryonic stem cell line, MG1.19 cells.	Iha M, Watanabe M, Kihara Y, Sugawara S, Saito K, Soma M, Sato S, Mori Y, Kasuga K, Kojima I, Sasamura R, Murata J, Kobayashi M.	循環器内科
J Interv Card Electrophysiol 34(3):277-85  (発表年月 : 2012.9 )	Atrioventricular conduction properties in patients with prolonged pauses undergoing ablation of longstanding persistent atrial fibrillation: do pauses during atrial fibrillation matter?	Sairaku A, Nakano Y, Oda N, Makita Y, Kajihara K, Tokuyama T, Motoda C, Fujiwara M, Kihara Y.	循環器内科
Transplant Proc 44(1):179-81.  (発表年月 : 2012.1 )	Early steroid withdrawal in adult kidney transplantation at a single center.	Iwamoto H, Hama K, Konno O, Yokoyama T, Kihara Y, Jojima Y, Nakamura Y, Takeuchi H, Shimazu M.	循環器内科
Transplant Proc 44(1):124-7.  (発表年月 : 2012.1 )	Safety and efficacy of conversion from twice-daily tacrolimus (prograf) to once-daily prolonged-release tacrolimus (gracitor) in stable kidney transplant recipients.	Nakamura Y, Hama K, Katayama H, Soga A, Toraishi T, Yokoyama T, Kihara Y, Jojima Y, Konno O, Iwamoto H, Takeuchi H, Hirano T, Shimazu M.	循環器内科
Intern Med 51(3):291-4.  (発表年月 : 2012 )	Tako-tsubo cardiomyopathy complicated by QRS prolongation.	Kurisu S, Ishibashi K, Kato Y, Mitsuba N, Dohi Y, Nishioka K, Kihara Y.	循環器内科

計10

J Cardiol 59(2):160-6.  (発表年月:2012 )	<b>Better stent expansion by two-time inflation of stent balloon and its responsible mechanism.</b>	Iwamoto Y, Okamoto M, Hashimoto M, Fukuda Y, Iwamoto A, Iwasaki T, Kinoshita H, Kihara Y.	循環器内科
J Electrocardiol 45(2):141-7.  (発表年月 : 2012 )	<b>Prediction of sinus node dysfunction in patients with long-standing persistent atrial fibrillation using the atrial fibrillatory cycle length.</b>	Sairaku A, Nakano Y, Oda N, Makita Y, Kajihara K, Tokuyama T, Motoda C, Fujiwara M, Kihara Y.	循環器内科
Circ J 76(3):641-9.  (発表年月 : 2012 )	<b>Impact of platelet reactivity to adenosine diphosphate before implantation of drug-eluting stents on subsequent adverse cardiac events in patients with stable angina.</b>	Motoda C, Ueda H, Hayashi Y, Toyofuku M, Okimoto T, Otsuka M, Tamekiyo H, Kawase T, Kihara Y.	循環器内科
Circ J 76(8):1836-7.  (発表年月 : 2012 )	<b>How to use ezetimibe as an anti-atherosclerotic agent via inhibition of Rho-kinase.</b>	Noma K, Higashi Y.	循環器内科
Europace 14(3):380-7.  (発表年月 : 2012 )	<b>Prediction of sinus node dysfunction in patients with persistent atrial flutter using the flutter cycle length.</b>	Sairaku A, Nakano Y, Oda N, Makita Y, Kajihara K, Tokuyama T, Motoda C, Fujiwara M, Kihara Y.	循環器内科
Mol Imaging Biol 14(3):315-24.  (発表年月 : 2012. 6 )	<b>RGD-conjugated human ferritin nanoparticles for imaging vascular inflammation and angiogenesis in experimental carotid and aortic disease.</b>	Kitagawa T, Kosuge H, Uchida M, Dua MM, Iida Y, Balman RL, Douglas T, McConnell MV.	循環器内科
Cancer Sci 103(5):897-903.  (発表年月 : 2012. 5 )	<b>Bach1-mediated suppression of p53 is inhibited by p19(ARF) independently of MDM2.</b>	Nishizawa H, Ota K, Dohi Y, Ikura T, Igarashi K.	循環器内科
Circ J  (発表年月 : 2012. 12. 7 )	<b>Flow-Mediated Vasodilation and Anatomical Variation of the Brachial Artery (Double Brachial Artery) in Healthy Subjects and Patients with Cardiovascular Diseases.</b>	Fujii Y, Teragawa H, Soga J, Idei N, Fujimura N, Maruhashi T, Mikami S, Iwamoto Y, Hidaka T, Kihara Y, Chayama K, Noma K, Nakashima A, Goto C, Higashi Y	循環器内科
Circulation 25;126(13):1605-13  (発表年月 : 2012. 9 )	<b>Should we emergently revascularize occluded coronaries for cardiac arrest?: rapid-response extracorporeal membrane oxygenation and intra-arrest percutaneous coronary intervention.</b>	Kagawa E, Date K, Kato M, Sasaki S, Nakano Y, Kajikawa M, Higashi A, Itakura K, Sera A, Inoue I, Kawagoe T, Ishihara M, Shimatani Y, Kurisu S	循環器内科
FASEB J  (発表年月 : 2012 )	<b>FHL2 prevents cardiac hypertrophy in mice with cardiac-specific deletion of ROCK2</b>	Noma K, Okamoto R, Li Y, Hiroi Y, Liu PY, Taniguchi M, Ito M, Liao JK	循環器内科

Circ J 2012;76(7):1687-96. Epub (発表年月 : 2012. 4. 10 )	Association between plasma high-molecular-weight adiponectin and coronary plaque characteristics assessed by computed tomography angiography in conditions of visceral adipose accumulation.	Kunita E, Yamamoto H, Kitagawa T, Ohashi N, Utsunomiya H, Oka T, Horiguchi J, Awai K, Kihara Y,	循環器内科
Circulation 31;126(5):598-603. (発表年月 : 2012. 7 )	Hyperbilirubinemia, augmentation of endothelial function, and decrease in oxidative stress in Gilbert syndrome.	Maruhashi T, Soga J, Fujimura N, Idei N, Mikami S, Iwamoto Y, Kajikawa M, Matsumoto T, Kihara Y, Chayama K, Noma K, Nakashima A, Tomiyama H, Takase B, Yamashina A	循環器内科
Arterioscler Thromb Vasc Biol 32(4):841-2 (発表年月 : 2012. 4 )	Vascular dysfunction even after 20 years in children exposed to passive smoking: alarming results and need for awareness.	Suzuki T, Tomiyama H, Higashi Y,	循環器内科
Int Heart J 53(3):170-5. (発表年月 : 2012 )	A study design of multi-center study to evaluate the clinical usefulness of semi-automatic measurement of flow-mediated vasodilation of the brachial artery in Japan (FMD-J study)	Tomiyama H, Kohro T, Higashi Y, Takase B, Suzuki T, Ishizu T, Ueda S, Yamazaki T, Furumoto T, Kario K, Inoue T, Koba S, Watanabe K, Takemoto Y, Hano T, Sata M, Ishihashi Y, Noda K	循環器内科
J Neurosurg 117(4):787-94. (発表年月 : 2012. 10 )	The therapeutic potential of ex vivo expanded CD133+ cells derived from human peripheral blood for peripheral nerve injuries.	Ohtsubo S, Ishikawa M, Kamei N, Kijima Y, Suzuki O, Sunagawa T, Higashi Y, Masuda H, Asahara T, Ochi M,	循環器内科
Int J Cancer 15;132(4):813-23. (発表年月 : 2013. 2 )	Stroma-directed imatinib therapy impairs the tumor-promoting effect of bone marrow-derived mesenchymal stem cells in an orthotopic transplantation model of colon cancer.	Shinagawa K, Kitadai Y, Tanaka M, Sumida T, Onoyama M, Ohnishi M, Ohara E, Higashi Y, Tanaka S, Yasui W, Chayama K,	循環器内科
JC Cases  (発表年月 : 2012 )	Novel usage of sarpogrelate hydrochloride in patients with allergy-related variant angina.	Noma K, Kihara Y, Higashi Y,	循環器内科
Med Biol Eng Comput 50(12):1239-47. (発表年月 : 2012. 12 )	Novel non-invasive method of measurement of endothelial function: enclosed-zone flow-mediated dilatation (ezFMD).	Ukawa T, Takayanagi T, Morimoto H, Higashi Y, Idei N, Yoshizumi M, Tsuji T,	循環器内科
Clin Pharmacol Ther. 91:289-97 (発表年月 : 2012 )	Mineralocorticoid receptor blocker eplerenone improves endothelial function and inhibits Rho-associated kinase activity in patients with hypertension.	Fujimura N, Noma K, Hata T, Soga J, Hidaka T, Idei N, Fujii Y, Mikami S, Maruhashi T, Iwamoto Y, Kihara Y, Chayama K, Kato H, Liao JK, Higashi Y; ROCK Study Group	循環器内科
Ann Thorac Cardiovasc Surg 2012.11.30	Extended Aortic Repair Using Frozen Elephant Trunk Technique for Marfan Syndrome with Acute Aortic Dissection.	講師Uchida N, Katayama A, Kurooka M, Katayama K, Takahashi S, Takasaki T, Sueda T,	心臓血管外科

計10

J Vasc Surg 56(6) 2012.12	Occlusion of the true lumen at the ascending aorta with chronic type A aortic dissection.	講師Uchida N, Katayama A, Sutoh M, Sueda T.	心臓血管外科
Eur J Cardiothorac Surg 43(1):196 2013.1	Endovascular stent grafting of the downstream aorta after complete arch replacement using the frozen elephant trunk technique for acute type A aortic dissection.	講師Uchida N, Katayama K, Takahashi S, Sueda T.	心臓血管外科
Ann Thorac Cardiovasc Surg 18(4):395-399 2012.8.20	New approach for extended thoracic aortic repair: anterolateral thoracotomy with partial sternotomy.	講師Uchida N, Katayama A, Tamura K, Sutoh M, Kuraoka M, Sueda T.	心臓血管外科
J Vasc Surg 56(6):1738 2012.12	Occlusion of the true lumen at the ascending aorta with chronic type A aortic dissection.	講師Uchida N, Katayama A, Sutoh M, Sueda T.	心臓血管外科
Interact Cardiovasc Thorac Surg 15(4):800-801 2012.10	Scheduled re-entry coil embolization before entry coverage of thoracic endovascular stent grafting for aneurysmal chronic type B aortic dissection.	医科診療医Katayama K, Uchida N, Takahashi S, Sueda T.	心臓血管外科
Artif Organs 36(12):1026-1035 2012.12	An educational training simulator for advanced perfusion techniques using a high-fidelity virtual patient model.	大学院生Tokaji M, Ninomiya S, Kurosaki T, Orihashi K, Sueda T.	心臓血管外科
Nat Genet, 44, 7, 760-764, 2012.7.	Whole-genome sequencing of liver cancers identifies etiological influences on mutation patterns and recurrent mutations in chromatin regulators.	Chayama K 他	消化器・代謝内科
J Gastroenterol, 4, 5, 596-605, 2012.5.	Association of two polymorphisms of the IL28B gene with viral factors and treatment response in 1,518 patients infected with hepatitis C virus.	Chayama K 他	消化器・代謝内科
Hepatol Res, 2012.7.	Follow up of the 987 blood donors found with hepatitis C virus infection over 9-18 years.	Chayama K 他	消化器・代謝内科
J Gastroenterol, 48, 1, 1-12, 2013.1.	Treatment of chronic hepatitis C virus infection in Japan: update on therapy and guidelines.	Chayama K 他	消化器・代謝内科

計10

Pancreas, 41, 3, 380-387, 2012.4.	Multicenter Study of Serous Cystic Neoplasm of the Japan Pancreas Society	Sasaki T 他	消化器・代謝内科
J Gastroenterol Hepatol, 27, 12, 1850-1857, 2012, 12,	Hepatic arterial infusion chemotherapy for advanced hepatocellular carcinoma according to Child-Pugh classification.	Miyaki D 他	消化器・代謝内科
Antivir Ther, 2012.7.	Identification of Novel Hepatitis C Virus Deletion Mutants in Chronic Hepatitis C Patients.	Kohno T 他	消化器・代謝内科
Surg Today 42:342-50, 2012 (発表年月 : 2012/4/1)	Esophageal reconstruction using the terminal ileum and right colon in esophageal cancer surgery.	浜井 洋一 他	消化器外科
Anticancer Res 32:1785-90, 2012 (発表年月 : 2012/05/18)	Airway stenting for malignant respiratory complications in esophageal cancer.	浜井 洋一 他	消化器外科
Cancer Chemother Pharmacol 69:1499-505, 2012 (発表年月 : 2012/6/1)	Neoadjuvant chemoradiotherapy with docetaxel, cisplatin, and 5-fluorouracil for esophageal cancer.	恵美 學 他	消化器外科
BMC Gastroenterol 12:98, 2012 (発表年月 : 2012/08/02)	Leiomyosarcoma of the sigmoid colon with multiple liver metastases and gastric cancer: a case report.	浜井 洋一 他	消化器外科
Surg Today 42:1088-90, 2012 (発表年月 : 2012/09/08)	Advanced esophageal cancer with an esophago-bronchial fistula successfully treated by chemoradiotherapy following esophageal bypass surgery: report of a case.	青木 義朗 他	消化器外科
Oncol Rep 29:925-31, 2013 (発表年月 : 2012/12/13)	Metabolomic analysis of dynamic response and drug resistance of gastric cancer cells to 5-fluorouracil.	笹田 伸介 他	消化器外科
Cancer Chemother Pharmacol 71(2):419-429 2013.2	Early initiation of adjuvant chemotherapy improves survival of patients with pancreatic carcinoma after surgical resection.	准教授Murakami Y, Uemura K, Sudo T, Hashimoto Y, Kondo N, Nakagawa N, Sasaki H, Sueda T.	消化器外科

計10

J Surg Oncol 106(2):174-80 2012. 8. 1	Long-term results of adjuvant gemcitabine plus S-1 chemotherapy after surgical resection for pancreatic carcinoma.	准教授Murakami Y, Uemura K, Sudo T, Hashimoto Y, Nakashima A, Kondo N, Nakagawa N, Sueda T.	消化器外科
J Hepatobiliary Pancreat Sci 19(4):306-313 2012. 7	Adjuvant chemotherapy with gemcitabine and S-1 after surgical resection for advanced biliary carcinoma: outcomes and prognostic factors.	准教授Murakami Y, Uemura K, Sudo T, Hashimoto Y, Nakashima A, Sakabe R, Kobayashi H, Kondo N, Nakagawa N, Sueda T.	消化器外科
Ann Surg Oncol Suppl 3 : S646-655 2012. 7	Combined analysis of dihydropyrimidine dehydrogenase and human equilibrative nucleoside transporter 1 expression predicts survival of pancreatic carcinoma patients treated with adjuvant gemcitabine plus S-1 chemotherapy after surgical resection.	助教Kondo N, Murakami Y, Uemura K, Sudo T, Hashimoto Y, Nakashima A, Sueda T.	消化器外科
Pancreas 41(6):876-81 2012. 8 Aug	Elevation of urine trypsinogen 2 is an independent risk factor for pancreatic fistula after pancreaticoduodenectomy.	助教Uemura K, Murakami Y, Sudo T, Hashimoto Y, Nakashima A, Yamaoka E, Sueda T.	消化器外科
J Gastrointest Surg 16(5) : 993-1003 2012. 5	After distal pancreatectomy pancreatic leakage from the stump of the pancreas may be due to drain failure or pancreatic ductal back pressure.	助教Hashimoto Y, Traverso L.W.	消化器外科
Pancreas 41(6):928-933 2012. 8	Histological loss of pancreatic exocrine cells correlates with pancreatic exocrine function after pancreatic surgery.	大学院生Yuasa Y, Murakami Y, Nakamura H, Uemura K, Ohge H, Sudo T, Hashimoto Y, Nakashima A, Iiyama E, Sueda T.	消化器外科
Ann Surg Oncol 19(9):3072-3080 2012. 9	Prognostic significance of telomerase activity and human telomerase reverse transcriptase expression in ampullary carcinoma.	大学院生Sakabe R, Murakami Y, Uemura K, Sudo T, Hashimoto Y, Kondo N, Nakashima A, Ohge H, Sueda T, Iiyama E.	消化器外科
Ann Surg 256(2):288-296 2012. 8	Human equilibrative nucleoside transporter 1 expression predicts survival of advanced cholangiocarcinoma patients treated with gemcitabine-based adjuvant chemotherapy after surgical resection.	大学院生Kobayashi H, Murakami Y, Uemura K, Sudo T, Hashimoto Y, Kondo N, Sueda T.	消化器外科
Ann Surg Oncol. 19(9):2888-2896. (発表年月 : 2012. 9)	Prognostic significance of antithrombin III levels for outcomes in patients with hepatocellular carcinoma after curative hepatectomy.	岩子 寛 他	消化器外科
Cell Transplant. 21(7):1397-406. (発表年月 : 2012. 7)	Clinical-scale isolation of interleukin-2-stimulated liver natural killer cells for treatment of liver transplantation with hepatocellular carcinoma.	大平 真裕 他	消化器外科

計10

Transplantation, 93(10):1024-1030. (発表年月 : 2012.5)	Safety and feasibility of diet-treated donors with steatotic livers at the initial consultation for living-donor liver transplantation.	大段 秀樹 他	消化器外科
World J Surg Oncol, 10:61. (発表年月 : 2012.4)	Single-port laparoscopic colectomy versus conventional laparoscopic colectomy for colon cancer: a comparison of surgical results.	恵木 浩之 他	消化器外科
Hepatol Res, 43(3):249-254. (発表年月 : 2013.3)	Surgical treatment for portosystemic encephalopathy in patients with liver cirrhosis: Occlusion of portosystemic shunt in combination with splenectomy.	田代 裕尊 他	消化器外科
Breast Cancer Res Treat, 134(1):139-155. (発表年月 : 2012.7)	Mechanistic analysis of the antitumor efficacy of human natural killer cells against breast cancer cells.	梶谷 桂子 他	消化器外科
Surgery, 153(3):344-356. (発表年月 : 2013.3)	Preservation of peritoneal fibrinolysis owing to decreased transcription of plasminogen activator inhibitor-1 in peritoneal mesothelial cells suppresses postoperative adhesion formation in laparoscopic surgery.	下村 学 他	消化器外科
Hum Mutat, 2012;33(9):1377-1387.	Dominant-negative STAT1 S112 domain mutations in unrelated patients with Mendelian susceptibility to mycobacterial disease.	Tsumura M 他	小児科
Blood, 2012;119(23):5458-5466.	Frequent somatic mosaicism of NEMO in T cells of patients with X-linked anhidrotic ectodermal dysplasia with immunodeficiency.	Kawai T 他	小児科
日本小児血液・がん学会雑誌, 49(1-2)9: 61-66. 2012.	Glanzmann thrombastheniaへの遺伝子組み換え活性型第VII因子製剤による止血効果	溝口 洋子 他	小児科
Blood Cancer Journal 2(6):e75 (発表年月 : 2012年6月)	T-cell immunotherapy with a chimeric receptor against CD38 is effective in eradicating chemotherapy-resistant B-cell lymphoma cells overexpressing survivin induced by BMU-1.	三原 圭一朗 他	血液内科
臨床免疫・アレルギー科57巻6号 Page639-644(2012.06)	単量体IgEによるマスト細胞の活性化	助教 柳瀬 雄輝 准教授 三原 祥嗣 教授 秀道広	皮膚科

計10

西日本皮膚科74巻4号 Page394-398(2012.08)	プロプラノロールが有効であった巨大な乳児血管腫の1例	非常勤医師 戸田さゆり 助教 田中 麻衣子, 助教 河合 幹雄 教授 秀道広, 唐川修平, 青木 恵美, 宮本 義洋	皮膚科
アレルギー・免疫19巻12号 Page1985-2000(2012.11)	アラスタット3gAllergyの臨床的有用性に関する検討	教授 秀道広 大学院生 平郡真記子	皮膚科
広島医学(0367-5904)66巻2号 Page95-99(2013.02)	同種皮膚移植と自家培養表皮移植を行った熱傷の1例	助教 大原 直樹 医科診療医 大海 ひとみ, 大学院生 菅 崇輔, 大学院生 柳瀬 哲至, 助教 河合 幹雄 教授 秀道広	皮膚科
Acta Derm Venereol. 2012 Sep;92(5):490-1	Remission of wheat-dependent exercise-induced anaphylaxis after the cessation of hydrolysed wheat-containing soap usage.	研究助手 石井香 大学院生 平郡真記子 助教 平郡隆明 教授 秀道広	皮膚科
Am J Hum Genet. 2012 Mar 9;90(3):511-7	Germline mutation in ATR in autosomal-dominant oropharyngeal cancer syndrome	大学院生 平郡真記子 助教 柳瀬雄輝 教授 秀道広	皮膚科
J Investig Allergol Clin Immunol. 2012;22(3):180-7.	Cellulose sulfate suppresses immunoglobulin E production by murine B lymphocytes in vitro.	大学院生 森柄聰 助教 柳瀬雄輝 大学院生 平郡真記子 助教 平郡隆明 教授 秀道広	皮膚科
Allergol Int. 2013 Jun;62(2):163-9	Application of SPR imaging sensor for detection of individual living cell reactions and clinical diagnosis of type I allergy.	助教 柳瀬雄輝 助教 平郡隆明 教授 秀道広	皮膚科
Journal of the American Academy of Orthopaedic Surgeons;21(1):61-62, 2013 (発表年月 : 2013年1月 )	Mesenchymal stromal cell transplantation in the regeneration of articular cartilage and bone using a magnetic cell delivery system.	越智 光夫	整形外科
Clinical orthopaedics and related research ;470(12):3342-3354, 2012 (発表年月 : 2012年12月 )	Patient Selection Criteria for Periacetabular Osteotomy or Rotational Acetabular Osteotomy.	安永 裕司 他	整形外科
Journal of the Neurological Sciences. 15; 328(1-2):41-50., 2013. (発表年月 : 2013年1月 )	Ex-vivo expanded human blood-derived CD133(+) cells promote repair of injured spinal cord.	龟井 直輔 他	整形外科

計10

Arthroscopy. 28(5):658-666, 2012.  (発表年月 : 2012年5月 )	Clinical Comparisons Between the Transtibial Technique and the Far Anteromedial Portal Technique for Posterolateral Femoral Tunnel Drilling in Anatomic Double-Bundle Anterior Cruciate Ligament Reconstruction.	中前 敦雄 他	整形外科
The American Journal of Sports Medicine. ;40(6):1259-1268, 2012  (発表年月 : 2012年6月 )	Rotator Cuff Regeneration Using a Bioabsorbable Material with Bone Marrow-Derived Mesenchymal Stem Cells in a Rabbit Model.	横矢 晴 他	整形外科
The Journal of Foot & Ankle Surgery. 52(3):331-334, 2013.  (発表年月 : 2013年3月 )	Evaluation of Joint Position Sense Measured by Inversion Angle Replication Error in Patients with an Osteochondral Lesion of the Talus.	中佐 智幸 他	整形外科
Journal of Anesthesia 2012; 26; pp. 579-584. DOI 10.1007/s00540-012-1347-0	Calcium channel blockers are inadequate for malignant hyperthermia crisis.	Takako Migita, Kawamoto M 他	麻酔科
HUMAN MUTATION 2013; 34 (1), pp. 184-190. DOI: 10.1002/humu.22209	JP-45/JSRP1 Variants Affect Skeletal Muscle Excitation-Contraction Coupling by Decreasing the Sensitivity of the Dihydropyridine Receptor.	Toshimichi Yasuda 他	麻酔科
日本ペインクリニック学会誌 2012; 19 (4); pp. 12-16	胸腔鏡下肺癌手術に対する術後鎮痛法の検討	梶山 誠司 他	麻酔科
麻酔 2012; 61 (10); pp. 1064-1070	上腹部開腹消化管手術後患者における静脈内患者自己調節鎮痛の検討。	梶山 誠司 他	麻酔科
電気学会論文誌C 2012; 132 (12); pp. 1934-1942	電磁誘導を利用した触診可能頭動脈波センサの開発	平野 陽豊, 河本 昌 他 志	麻酔科
日本大腸肛門学会第15回中国・四国支部大会講演論文集 pp106-107, 2012	エアバック型体表脈波センサを利用した脈波変動解析	松岡 玄樹, 河本 昌 他 志	麻酔科
J Endourol. 26 (12): 1635-1638.  (発表年月 : 2012年12月 )	Impact of laparoscopic experience on the proficiency gain of urologic surgeons in robot-assisted surgery.	Teishima J 他	泌尿器科

計10

Jpn J Endourol. 25(2): 332—336. 2012. 9	ロボット支援根治的膀胱全摘除術の初期経験	亭島 淳 他	泌尿器科
Int J Urol. 19 (12): 1083—1089. 2012. 12	Impact of pre-implant lower urinary tract symptoms on postoperative urinary morbidity after permanent prostate brachytherapy.	Teishima J 他	泌尿器科
泌尿器外科. 25(8): 1655—1658. 2012. 8	低・中リスク群限局性前立腺癌に対する密封小線源永久挿入治療の治療成績	亭島 淳 他	泌尿器科
広島医学. 65巻9号616-620. 2012. 9	肝掌上用ポートを造設することなく Laparoendoscopic single-site surgery (LESS)を行った右腎細胞癌(RCC)の3例	梶原 充 他	泌尿器科
Reprod Sci 19 (12) : 1285-91, 2012. 12	ATP-induced currents carried through P2X7 receptor in rat myometrial cells.	Kudo Y 他	産科婦人科
産婦人科の実際 61 (7) : P991-995, 2012. 7	嵌着胎盤の診断と管理	坂下 知久, 工藤 美 他 樹	産科婦人科
日本産科婦人科学会雑誌 64 (8) : P1818-1821, 2012. 8	専攻医教育プログラム 4. 婦人科がんと放射線療法	藤原 久也	産科婦人科
臨床画像 28 (8) : P938-949, 2012. 8	放射線治療医からみた治療方針に基づく婦人科癌の画像診断の役割	兼安 祐子, 藤原 久 他 也	産科婦人科
産婦人科の実際 特集42号 産婦人科の薬剤使用 ブラクティス: 病態別処方 婦人科編 61 (11) : P1777-1788. 2012. 12	子宮頸癌 2) 放射線治療とCCRT	兼安 祐子, 藤原 久 他 也	産科婦人科
Ann Surg Oncol. 19(9):3072-3080  (発表年月 : 2012. 9 )	Prognostic significance of telomerase activity and human telomerase reverse transcriptase expression in ampullary carcinoma.	坂部 龍太郎 他	感染症科

計10

Pancreas. 41(6):928-933.  (発表年月 : 2012. 8 )	Histological loss of pancreatic exocrine cells correlates with pancreatic exocrine function after pancreatic surgery.	湯浅 吉夫 他	感染症科
Int J Antimicrob Agents. 40(5):427-433.  (発表年月 : 2012. 11 )	Optimisation of imipenem regimens in patients with impaired renal function by pharmacokinetic-pharmacodynamic target attainment analysis of plasma and urinary concentration data.	吉澤 健一 他	感染症科
J Infect Chemother. 18(6):816-826.  (発表年月 : 2012. 12 )	Nationwide surveillance of antimicrobial susceptibility patterns of pathogens isolated from surgical site infections (SSI) in Japan.	竹末 芳生, 大毛 宏 他 脳	感染症科
Diagn Microbiol Infect Dis 76(1):119-121  (発表年月 : 2013. 3 )	A novel metallo- $\beta$ -lactamase, IMP-34, in Klebsiella isolates with decreased resistance to imipenem.	繁本 憲文 他	感染症科
Scand J Infect Dis. 45(5):404-406  (発表年月 : 2013. 3 )	Penetration of meropenem into human pancreatic juice.	猪川 和朗 他	感染症科
Pediatr Infect Dis J. [Epub ahead of print]  (発表年月 : 2013. 3. 14 )	Population Pharmacokinetic-Pharmacodynamic Target Attainment Analysis of Imipenem Plasma and Urine Data in Neonates and Children.	吉澤 健一 他	感染症科
J Clin Microbiol. [Epub ahead of print]  (発表年月 : 2013. 3. 29 )	Meropenem resistance in ISMRK not detected by rapid automated susceptibility testing system.	播野 俊江 他	感染症科
J Gastroenterol Hepatol 27, 4, 734-740  (発表年月 : 2012. 4 )	Clinical outcomes of endoscopic submucosal dissection and endoscopic mucosal resection for laterally spreading tumors larger than 20 mm	田中 信治 他	内視鏡診療科
Dig Endosc 24, 1, 90-95  (発表年月 : 2012. 4 )	Usefulness and safety of SB knife Jr in endoscopic submucosal dissection for colorectal tumors	田中 信治 他	内視鏡診療科
Gastroenterology 143, 3, 599-607  (発表年月 : 2012. 5 )	Validation of a simple classification system for endoscopic diagnosis of small colorectal polyps using narrow-band imaging	田中 信治 他	内視鏡診療科

計10

J Gastroenterol Hepatol 27, 6, 1057-1062  (発表年月 : 2012.6 )	Management of T1 colorectal carcinoma with special reference to criteria for curative endoscopic resection	田中 信治  他	内視鏡診療科
Gastrointest Endosc 76, 2, 444-450  (発表年月 : 2012.8 )	Clinical outcomes of endoscopic submucosal dissection for rectal tumor close to the dentate line	田中 信治  他	内視鏡診療科
Gastrointest Endosc 76, 6, 1095-1103  (発表年月 : 2012.9 )	Clinical features of pharyngeal intraepithelial neoplasias and outcomes of treatment by endoscopic submucosal dissection	田中 信治  他	内視鏡診療科
Inflamm Bowel Dis 18, 8, 1480-1487  (発表年月 : 2012.10 )	Retrieval of serum infliximab level by shortening the maintenance infusion interval is correlated with clinical efficacy in Crohn's disease	田中 信治  他	内視鏡診療科
Proc. of ICPR 21st International Conference on Pattern Recognition, 25-28  (発表年月 : 2012.11 )	Self-Training with Unlabeled Regions for NBI Image Recognition.	田中 信治  他	内視鏡診療科
Med Image Anal 17, 1, 78-100  (発表年月 : 2013.1 )	Computer-aided colorectal tumor classification in NBI endoscopy using local features	田中 信治  他	内視鏡診療科
Gastrointest Endosc 77, 2, 298-302  (発表年月 : 2013.2 )	Endoscopic submucosal dissection for residual early gastric cancer after endoscopic submucosal dissection.	田中 信治  他	内視鏡診療科
あたらしい眼科 29(10):pp.1405-9 2012.  (発表年月 : 2012年10月 )	緑内障治療用の配合点眼液の1日薬剤費用評価	富田 隆志  他	薬剤部
日本病院薬剤師会雑誌 48(10):pp.1185-9 2012  (発表年月 : 2012年10月 )	手術室専任薬剤師による医薬品情報提供および提言内容の解析	柴田 ゆうか  他	薬剤部
Biol Pharm Bull 36(1):pp.31-5 2013  (発表年月 : 2013年1月 )	The mechanisms of insulin secretion and calcium signaling in pancreatic $\beta$ -cells exposed to fluoroquinolones	Bito M  他	薬剤部

計10

Biol Pharm Bull 35(8):pp.1244-8 2012  (発表年月 : 2012年8月 )	Effects of 3-O-Methyldopa, L-3,4-Dihydroxyphenylalanine metabolite, on locomotor activity and dopamine turnover in rats	Onzawa Y 他	薬剤部
Diabetes Res Clin Pract. 2013 Apr;100(1):53-60. doi: 10.1016/j.diabres.2013.01.028. Epub 2013 Mar 7.	Improvement of glycated hemoglobin in Japanese subjects with type 2 diabetes by resolution of periodontal inflammation using adjunct topical antibiotics: results from the Hiroshima Study.	Munenaga Y; Hiroshima Study Group, Yamashina T, Tanaka J, Nishimura E  Collaborators (31) 助教 Yamashita A 他	歯科保存診療科
Imaging Science in Dentistry 42(4): pp.225-229 2012.12  ( 発 表 年 月 : 2012.9 )	Evaluation of alveolar bone grafting in unilateral cleft lip and palate patients using a computer-aided diagnosis system.	谷本 啓二 他	歯科放射線科
Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol 114(3):365-372	Multiple cemental tears.	藤田 實 他	歯科放射線科

合計214

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。  
 2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

## (様式第12)

## 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 茅山 一彰
管理担当者氏名	病院総務Gリーダー 盛井 隆, 病院医事Gリーダー 善村 浩之

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌		総務グループ	
各科診療日誌、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		各診療科及び中央病歴管理室	カルテは、1患者1カルテで中央病歴管理室で保管管理し、エックス線写真は、各診療科で保存管理している。
処方せん		薬剤部	
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務グループ	
	高度の医療の提供の実績	医事グループ	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事グループ	
	高度の医療の研修の実績	総務グループ	
	閲覧実績	総務グループ	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事グループ	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事グループ 薬剤部	
第規 一則 号第 に一 掲条 げの る十 体一 制第 の一 確項 保各 の号 状及 況び 第九 条の 二十三 第一 項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	各診療科	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理部	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理部	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全管理部	
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全管理部	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	医療安全管理部	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全管理部	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療相談室	

			保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一条の十 第一項各号及び第九条の二十三 第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	医療安全管理部	
		院内感染対策のための委員会の開催状況	医療安全管理部	
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	医療安全管理部	
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の実施状況	医療安全管理部	
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部	
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部	
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部	
		医薬品の安全使用のために必要な情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	薬剤部	
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	ME 機器管理室	
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	ME 機器管理室	
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	ME 機器管理室	
		医療機器の安全使用のために必要な情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	ME 機器管理室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

### 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

#### ○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院運営支援部長 東田 操
閲覧担当者氏名	病院総務Gリーダー 盛井 隆
閲覧の求めに応じる場所	病院総務G事務室

#### ○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前 年 度 の 総 閲 覧 件 数	延	0件
閲 覧 者 別	医 師	延 0件
	歯 科 医 師	延 0件
	国	延 0件
	地 方 公 共 団 体	延 0件

#### ○紹介患者に対する医療提供の実績

紹 介 率	76. 8 %	算 定 期 間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
算	A : 紹 介 患 者 の 数		17,830人
出	B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		11,098人
根	C : 救急用自動車によって搬入された患者の数		977人
拠	D : 初 診 の 患 者 の 数		27,825人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第13-2)

規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
・ 指針の主な内容 :	
<b>【医療安全管理のための指針】</b>	
1. 医療安全管理に関する基本的な考え方	
2. 用語の説明	
1) 医療上の事故等	
2) インシデント	
3) 医療過誤	
4) 医療事故	
5) 合併症	
3. 医療安全管理に関する推進方法	
1) 医療安全管理体制の構築	
2) 医療事故・インシデントなどの報告制度の確立	
3) 職員に対する医療安全教育・研修の実施	
4) 事故発生時の対応方法の確立	
5) 医療事故の公表と報告	
① 医療機関への報告・公表	
② 公表する範囲	
③ プライバシーの尊重	
④ 当事者に対する配慮	
⑤ 警察への報告	
⑥ 社会への公表	
4. 医療安全管理に関する指針の閲覧について	
5. 患者相談窓口について	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 9 9回
・ 活動の主な内容 :	
○ 医科・歯科共通	
1) 「医療事故防止等対策委員会」は、月1回開催し、本院の医療安全管理の統括的な事項について審議する委員会で、「患者影響レベル判定小委員会」及び「医療事故防止等対策小委員会」を統括し、医療の安全、医療事故の防止、医療訴訟に関する事故を審議する。また、「医療事故防止等対策委員会」は、「患者影響レベル判定小委員会」、「医療事故防止等対策小委員会」及び「医療安全管理室会議」から改善策等の審議内容の報告を受けて審議決定し改善策やマニュアルについて医療安全管理部に周知徹底するようフィードバックする。(年12回)	
2) 「医療安全管理室会議」は、毎週1回開催し、医療安全対策の推進及び啓発のために必要な企画・立案及び評価を行うとともに、医療現場において機能的に対処・指導を行い、病院内の医療安全に関する対策と意識向上を図る。(年52回)	
○ 医科領域	
1) 「患者影響レベル判定小委員会(医科領域)」は、インシデントレポートの患者影響レベルの判定と医療事故の定義に照らして、患者影響レベル3b以上の事象については医療事故か医療事故でないかを2週間に1回判定し、病院長に報告する。(年23回)	
○ 歯科領域	
1) 「医療事故防止等対策小委員会(歯科領域)」は、月1回開催し、歯科領域のインシデントレポートに基づき、患者影響レベルの判定及び医療事故の防止策等を審議する。医療過誤がある事例については病院長へ報告する。(年12回)	

③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 28回
・ 研修の主な内容：別紙①のとおり	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備 ・ その他の改善の方策の主な内容：	
<p>○医科・歯科共通</p> <p>1) インシデント報告制度の目的や趣旨が十分に伝わるように研修会やリスクマネジャー会議をとおして伝達している。</p> <p>2) 病院全体に係る重要事象の分析・改善策は医療安全管理部で検討し、医療事故防止等対策委員会で審議のうえ、病院運営会議で報告し、改善策の周知徹底を図る。</p> <p>3) 院内安全巡視等を行うことで、改善状況を評価する。</p> <p>4) 発生した重要なインシデントについては、現場のリスクマネジャーを中心にチームで分析・改善策を検討し、医療安全管理部に報告する。医療安全管理部は、必要に応じて事実確認及び詳細な情報収集を行い、要因を特定し、対策を立案し、医療事故防止等委員会へ報告するとともに、リスクマネジャー会議へフィードバックする。</p> <p>5) 月々のインシデントレポートのマクロ的な集計結果及び重要事象の分析結果をリスクマネジャー会議で報告し、情報の共有化を図る。</p> <p>6) リスクマネジャー会議においてインシデントの事例についてグループワークを行い、発表をとおし、医療安全管理に関して再認識を図る。</p>	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	<input checked="" type="radio"/> (3名) ・無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	<input checked="" type="radio"/> (2名) ・無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	<input checked="" type="radio"/> ・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所属職員： 専任（5）名 兼任（23）名（医療安全管理室18名、感染管理室11名） *重複1名</li> <li>・ 活動の主な内容：</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) リスクマネジメント業務の総括</li> <li>2) 医療事故等に関連する情報の収集、調査、分析</li> <li>3) 医療事故に関するカルテ等の記載内容の点検及び指導</li> <li>4) 患者及び家族への説明等について、医療事故発生時の対応状況の確認及び指導</li> <li>5) 医療事故等の原因究明の実施確認及び指導</li> <li>6) 医療事故防止にかかる教育・研修及びその環境整備</li> <li>7) 医療の質向上</li> <li>8) 病院内の各種マニュアルの管理</li> <li>9) 院内感染防止に関連する情報の収集、調査、分析及び指導</li> <li>10) 院内感染防止のための対策及び啓発の企画・立案並びに情報提供</li> <li>11) 院内感染症のコンサルテーション</li> <li>12) 院内感染サーベイランス</li> <li>13) 院内感染情報のデータベース化</li> <li>14) 病院における定期的な巡視</li> </ol>	
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	<input checked="" type="radio"/> ・無

(様式第 13-2)

### 院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
・ 指針の主な内容 :	
1. 院内感染対策に関する基本的な考え方 2. 院内感染対策のための委員会等の組織に関する基本的事項 (1) 感染症対策委員会 (2) 感染管理室（ICT）, リンクナース及び感染対策実践者 3. 院内感染対策のための従業員に対する研修に関する基本方針 4. 感染症発生状況の報告に関する基本方針 5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針 (1) 通常時の対応 (2) 緊急時（重大な院内感染等の発生）の対応 6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針 7. 病院における院内感染対策の推進のために必要な基本方針	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 48 回
・ 活動の主な内容 :	
○医科・歯科共通 1) 「感染症対策委員会」は、月 1 回開催し、院内の感染防止のための調査、研究、対策に関する事項の統括審議を行い、また、小委員会の審議結果の調整及びその他感染症に関する事項の審議を行う。（年 12 回） 2) 「感染管理室会議」は月 1 回開催し、院内感染情報等の収集、調査、分析を行い、院内感染防止のための対策及び啓発の企画・立案並びに情報提供に関する審議を行う。（年 12 回）	
○医科領域 1) 「感染症対策小委員会（医科領域）」は、月 1 回開催し、医科領域に関し、院内の感染防止のための対策、感染情報レポートの分析・活用及び針刺し（穿刺）感染に関する事項の審議を行う。また、感染防止に係る教育・研修及び院内感染防止に係るマニュアルの策定・改訂に関する事項を審議し、周知徹底するようフィードバックする。（年 12 回）	
○歯科領域 1) 「感染症対策小委員会（歯科領域）」は、月 1 回開催し、歯科領域に関し、院内の感染防止のための対策、感染情報レポートの分析・活用及び針刺し（穿刺）感染に関する事項の審議を行う。また、感染防止に係る教育・研修及び院内感染防止に係るマニュアルの策定・改訂に関する事項を審議し、周知徹底するようフィードバックする。（年 12 回）	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 14 回
・ 研修の主な内容：別紙②のとおり	
③ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の状況	
・ 病院における発生状況の報告等の整備 ・ その他の改善の方策の主な内容 :	( <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 )
感染対策の実務を行う ICT 活動を実施し、情報の収集と対策について、現場へフィードバックをする	

(様式第13-2)

### 医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年4回
<ul style="list-style-type: none"><li>研修の主な内容：<ul style="list-style-type: none"><li>「安全なミキシングについて」 全職員を対象に、薬剤部の製剤室にて見学実習・研修会</li><li>「薬剤部の業務内容と麻薬向精神薬の取扱について」 新規採用研修医オリエンテーション報告（H24年度）</li><li>「薬剤関連インシデント低減への取組」 全職員対象</li><li>「医薬品の医療安全（薬のここに気をつけよう）」看護師対象研修</li></ul></li></ul>	
<p>(その他)</p> <p>リスクマネージャー会議（毎月）において、プレアボイド報告や薬剤インシデント内容をまとめて報告している。また、プレアボイド報告の中で重要な薬剤情報について、院内情報システムを利用して定期的に全職員に周知している。</p>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"><li>手順書の作成 ( 有・無 )</li><li>業務の主な内容：<p>各業務の部門責任者及び業務担当責任者が手順書の業務内容に該当する項目が守られているか確認し、確認後は業務手順点検表に確認者の署名（押印）を行っている。また、医薬品安全管理責任者が順次実施状況の確認が必要と思われる部門に出向いて確認をしている。</p></li></ul>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"><li>医薬品に係る情報の収集の整備 ( 有・無 )</li><li>他の改善の方策の主な内容：<p>薬剤部業務及び病棟業務の中で、副作用の障害を未然に防いだ事例や医薬品の適正使用及び疑義照会に関する内容を収集し、その内容を整理して院内の月1回のリスクマネージャー会議にて報告している。さらに、薬剤部ニュースとして、これらの内容から注目すべき内容を取り上げ、処方例や簡潔な説明文を付けて、医療情報システムで広報を行っている。</p><p>インシデント報告の中から安全使用に必要な情報を収集し、安全使用を目的とした対策を薬剤部内で検討し、順次手順書や薬剤部マニュアルなどの改訂を行っている。</p></li></ul>	

(様式第 13-2)

### 医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 10 回程度
<ul style="list-style-type: none"><li>研修の主な内容： 別紙③のとおり。 安全使用に関する内容を中心に院外及び院内の事例報告も交えて研修会を行っている。</li></ul>	
④ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"><li>計画の策定 (有・無)</li><li>保守点検の主な内容： 補助循環装置、除細動器、血液浄化装置、閉鎖式保育器、分娩監視装置、人工呼吸器、麻酔器、高気圧酸素治療装置、体外式ベースメーカー、放射線関連装置などについて、添付文章や取扱説明書に準じて日常点検及び定期的な点検を行っている。定期点検の間隔についても原則、製造業者推奨の間隔で行っている。</li></ul>	
⑤ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"><li>医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無)</li><li>その他の改善の方策の主な内容： 安全管理部より報告のある医療機器に纏わる院内情報を収集し、SPD運営会議にて報告及び対策を講じている。</li></ul>	

## 平成24年度 医療安全管理職員研修会実施状況

広島大学病院医療安全管理部 医療安全管理室

チ ー マ	主催	講 師	対象	日 時・場 所	参 加 人 数
1 「医療端末操作時における陥りやすい間違いについて」	安全	菅田 智子 専任リスクマネジャー	全職員 (新規採用医師・ 新規研修医必須)	4月20日(金) 18:00~19:00 4月26日(木) 18:00~19:00 第4講義室	93
2 資料配付 「医療端末操作時における陥りやすい間違いについて」	安全	菅田 智子 専任リスクマネジャー	新規採用医師・ 新規研修医必須	5月17日~6月1日 資料配付アンケート実施	86
「MR室への磁性体持ち込みの危険性について」	安全 感染	穂山 雄次 放射線技師	全職員 (新規採用者必須)	5月25日(金) 17:45~18:45 第4講義室	262
3 「正しい病理検体採取の取り扱い」		有廣 光司 病理診断科 教授			
「正しく検査を行うために—検体採取から測定まで—」		津川 和子 診療支援部 検体検査部門長			
「MR室への磁性体持ち込みの危険性について」DVD視聴	安全 感染	穂山 雄次 放射線技師	全職員 (新規採用者必須)	DVD視聴アンケート実施	5
4 「正しい病理検体採取の取り扱い」		有廣 光司 病理診断科 教授			
「正しく検査を行うために—検体採取から測定まで—」		津川 和子 診療支援部 検体検査部門長			
5 「病院環境と感染対策」	感染	岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター・感染制御部門 ICN 深尾 亜由美	全職員	6月1日(金) 17:45~18:45 第4, 5講義室	268
6 「軽症とも膜下出血の見落とし防止について」	安全	栗栖 薫 臨神経外科長 教授	全職員 (新規採用者必須)	6月5日(火) 18:00~19:00 病院大会議室	141
7 「人はなぜ間違うのか?~認知人間工学からのアプローチ~」	安全	村上 玄樹 公衆衛生学 助教	全職員	7月12日(木) 17:45~18:35 第4, 5講義室	393
「院内薬剤インシデントについて」		佐藤 智人 薬剤師RM			
8 手指衛生研修会	感染	リンクナース	全職員	通常	113
9 「根尖病巣見落としについて」	安全	寺西康一郎法律事務所 寺西 康一郎 弁護士	全職員	7月31日(火) 18:00~19:00 第4, 5講義室	299
10 「もしもの時の感染対策」	感染	森 美菜子 専任感染対策担当者 中曾佐美 認定看護師	全職員	8月22日(水) 13:30~14:15 病院大会議室, 中会議室	84
11 「コミュニケーション不足と訴訟」	安全	東京海上日動メディカルサービス(株) 長野 展久	全職員	8月27日(月) 18:00~19:00 第4, 5講義室	383
12 「もしもの時の患者対応」	安全	菅田 智子 専任リスクマネジャー 山崎 香織 専任リスクマネジャー	全職員	9月4日(火) 15:30~16:30 9月10日(月) 17:30~18:30 病院大会議室, 中会議室	166
13 「医療機器安全管理のポイント」	安全	高橋 秀暢 臨床工学部門長	全職員	9月13日(木) 17:45~18:30 第4, 5講義室	247
14 「疥癬の診断と治療」	感染	赤穂市民病院 皮膚科部長 和田 康夫	全職員	9月28日(金) 17:45~18:45 第4, 5講義室	227
15 「コミュニケーション不足と訴訟」DVD視聴	安全	東京海上日動メディカルサービス(株) 長野 展久	全職員	DVD視聴レポート実施	86
16 医療訴訟ガイドンス	安全	(広島地方裁判所) 衣斐 瑞穂 判事, 鈴木 友一 判事補 井上 道 弁護士, 成廣 貴子 弁護士 (広島大学) 北川俊郎 教授, 佐伯 昇 助教	全職員	10月1日(月) 18:00~20:00 第4, 5講義室	130
17 口腔ケアセミナー	安全 感染	大阪市立池田病院口腔ケアセンター長 大西 徹郎	全職員	10月10日(水) 18:00~19:00 第4講義室	209
18 災害医療救護訓練の事前研修会	安全	高度救命センター長 谷川 攻一 教授	全職員	10月15日(月) 18:00~19:00 第5講義室	144
19 「根尖病巣見落としについて」DVD視聴	安全	寺西康一郎法律事務所 寺西 康一郎 弁護士	全職員	DVD視聴レポート実施	3
20 「医療機器安全管理のポイント」DVD視聴	安全	高橋 秀暢 臨床工学部門長	全職員	DVD視聴レポート実施	7
21 資料配付 「インフルエンザの基礎知識」	感染	感染管理室	全職員	10月15日~11月19日	2,538
22 「疥癬の診断と治療」DVD視聴	感染	赤穂市民病院 皮膚科部長 和田 康夫	全職員	DVD視聴レポート実施	1
23 「口腔感染症としての歯周病」	安全 感染	栗原 英見 歯周診療科長	全職員	11月27日(火) 17:45~18:30 第4, 5講義室	398
24 AED研修	安全	救急科 大谷直嗣医師 板井純治医師	全職員	12月3日(月) 17:00~18:00 基礎講義様スキルラボ	34
25 「口腔感染症としての歯周病」DVD視聴	安全 感染	栗原 英見 歯周診療科長	全職員	DVD視聴レポート実施	3
- AED研修	安全	救急科 大谷直嗣医師 板井純治医師	全職員	1月8日(火) 17:00~18:00 基礎講義様スキルラボ	28
26 「結核の院内感染対策と職員の健康管理」	感染	東広島医療センター 感染症診療部長、呼吸器科部長 豊嶽 えり子	全職員	1月23日(水) 17:45~18:45 第4, 5講義室	260
27 「結核の院内感染対策と職員の健康管理」資料	感染	東広島医療センター 感染症診療部長、呼吸器科部長 豊嶽 えり子	全職員	資料配布アンケート実施	3
- AED研修	安全	救急科 大谷直嗣医師 板井純治医師	全職員	2月5日(火) 17:00~18:00 基礎講義様スキルラボ	26
28 「医療安全管理部・各部門年間活動報告」(2回開催)①	安全 感染	医療安全管理部 各部門	全職員	3月7日(木) 17:30~18:30 第4, 5講義室	299
「医療安全管理部・各部門年間活動報告」(2回開催)②		医療安全管理部 各部門	全職員	3月13日(水) 17:45~18:30 第4, 5講義室	163

## 平成24年度 院内感染防止対策研修会実施状況

広島大学病院医療安全管理部 感染管理室

	テ　ー　マ	主催	講　師	対　象	日　時・場　所	参加人数
1	「MR室への磁性体持ち込みの危険性について」	安全 感染	穂山 雄次 放射線技師	全職員 (新規採用者必須)	5月25日(金) 17:45~18:45 第4講義室	262
	「正しい病理検体採取の取り扱い」		有廣 光司 病理診断科 教授			
	「正しく検査を行うために—検体採取から測定まで—」		津川 和子 診療支援部 検体検査部門長			
2	「MR室への磁性体持ち込みの危険性について」DVD視聴	安全 感染	穂山 雄次 放射線技師	全職員 (新規採用者必須)	DVD視聴アンケート実施	5
	「正しい病理検体採取の取り扱い」		有廣 光司 病理診断科 教授			
	「正しく検査を行うために—検体採取から測定まで—」		津川 和子 診療支援部 検体検査部門長			
3	「病院環境と感染対策」	感染	岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター感染制御部門 ICN 深尾 亜由美	全職員	6月1日(金) 17:45~18:45 第4, 5講義室	268
4	手指衛生研修会	感染	リンクナース	全職員		113
5	「もしもの時の感染対策」	感染	森 美菜子 専任感染対策担当者 中曾ア佐美 認定看護師	全職員	8月22日(水)13:30~14:15 病院大会議室, 中会議室	84
6	「疥癬の診断と治療」	感染	赤穂市民病院 皮膚科部長 和田 康夫	全職員	9月28日(金) 17:45~18:45 第4, 5講義室	227
7	口腔ケアセミナー	安全 感染	大阪市立池田病院口腔ケアセンター長 大西 敬郎	全職員	10月10日(水)18:00~19:00 第4講義室	209
8	資料配付 「インフルエンザの基礎知識」	感染	感染管理室	全職員	10月15日~11月19日	2,538
9	「疥癬の診断と治療」	感染	赤穂市民病院 皮膚科部長 和田 康夫	全職員	DVD視聴アンケート実施	1
10	「口腔感染症としての歯周病」	安全 感染	栗原 英見 歯周診療科長	全職員	11月27日(火)17:45~18:30 第4, 5講義室	398
11	「口腔感染症としての歯周病」DVD視聴	安全 感染	栗原 英見 歯周診療科長	全職員	DVD視聴アンケート実施	3
12	「結核の院内感染対策と職員の健康管理」	感染	東広島医療センター 感染症診療部長, 呼吸器科部長 重藤 えり子	全職員	1月23日(水)17:45~18:45 第4, 5講義室	260
13	「結核の院内感染対策と職員の健康管理」資料配布	感染	東広島医療センター 感染症診療部長, 呼吸器科部長 重藤 えり子	全職員	資料配付アンケート実施	3
14	「医療安全管理部・各部門年間活動報告」(2回開催)①	安全 感染	医療安全管理部 各部門	全職員	3月7日(木)17:30~18:30 第4, 5講義室	299
	「医療安全管理部・各部門年間活動報告」(2回開催)②		医療安全管理部 各部門	全職員	3月13日(水)17:45~18:30 第4, 5講義室	163

## 平成24年度 医療機器研修会 一覧

No.	月	日	時間	開催場所	研修内容	講師	対象者	参加者数	備考
1	4	4	14:00-14:30	模擬病室室	新人看護師医療機器研修会(ベッドサイドモニター・除細動器)	臨床工学技士	看護師	17	
2	4	4	13:00-14:00	模擬病室室	新人看護師医療機器研修会(輸液ポンプ、シリンジポンプ)	臨床工学技士	看護師	17	
3	4	17	14:00-14:30	模擬病室室	新人看護師医療機器研修会(ベッドサイドモニター・除細動器)	臨床工学技士	看護師	10	
4	4	17	13:00-14:00	模擬病室室	新人看護師医療機器研修会(輸液ポンプ、シリンジポンプ)	臨床工学技士	看護師	10	
5	4	19	14:00-14:30	模擬病室室	新人看護師医療機器研修会(ベッドサイドモニター・除細動器)	臨床工学技士	看護師	15	
6	4	19	13:00-14:00	模擬病室室	新人看護師医療機器研修会(輸液ポンプ、シリンジポンプ)	臨床工学技士	看護師	15	
7	4	20	14:00-14:30	模擬病室室	新人看護師医療機器研修会(ベッドサイドモニター・除細動器)	臨床工学技士	看護師	15	
8	4	20	13:00-14:00	模擬病室室	新人看護師医療機器研修会(輸液ポンプ、シリンジポンプ)	臨床工学技士	看護師	15	
9	4	24	14:00-14:30	模擬病室室	新人看護師医療機器研修会(ベッドサイドモニター・除細動器)	臨床工学技士	看護師	16	
10	4	24	13:00-14:00	模擬病室室	新人看護師医療機器研修会(輸液ポンプ、シリンジポンプ)	臨床工学技士	看護師	16	
11	5	9	17:30-18:30	高度処置室	呼吸ケア講習会	救命医、臨床工学技士	看護師、ME	16	
12	5	23	17:00-19:00	ME機器管理室	補助循環勉強会	MAQUET	臨床工学技士	3	
13	7	24	17:30-18:30	高度処置室	呼吸ケア講習会	救命医、臨床工学技士	ME	11	
14	7	13	18:00-19:00	ME機器管理室	個人用透析装置勉強会	日機装(担当者)	ME	6	
15	7	13	18:00-19:00	各病棟	深部静脈血栓予防装置SCD700	日本コビイティエン	看護師	170	
16	7	18	17:30-18:30	高度処置室	呼吸ケア講習会	救命医、臨床工学技士	ME	5	
17	7	31	15:00-17:00	ME機器管理室	透析管理システム勉強会	東レエンジニアリング(担当者)	ME	5	
18	7	30	10:00-16:00	4階東ナースステーション	保育器・胎盤監視モニタ研修会	アトムメディカル(担当者)	ME、看護師、	14	

## 別紙③

19	7	31	10:00-16:01	4階東ナースステーション	保育器・胎盤監視モニタ研修会	アトムメディカル(担当者)	ME、看護師、	19
20	9	29	17:00-19:00	ME機器管理室	末梢血幹細胞採取・骨髓移植勉強会	カリディアンBCT	ME	7
21	9	29	14:00-15:00	ME機器管理室	深部静脈血栓予防装置保守研修会	日本コビィディエン	ME	4
22	9	6	15:00-16:00	ME機器管理室	血行動態モニタリング	エドワーズライフサイエンス	ME	7
23	9	11	17:00-18:30	手術室カンファレンス	超音波吸引器の取り扱い	アムコ	ME	5
24	9	20	15:00-16:00	ME機器管理室	血行動態モニタリングとEV1000+F40	エドワーズライフサイエンス	ME	10
25	9	26	17:30-19:00	高度処置室	呼吸ケア講習会	救命医、臨床工学技士	医師、看護師、	14
26	10	11	16:00-17:00	ME機器管理室	血液ガス勉強会	ラジオメータ	ME	5
27	10	23	17:30-19:00	高度処置室	呼吸ケア講習会	救命医、臨床工学技士	医師、看護師、	6
28	10	24	17:00-19:00	ME機器管理室	人工呼吸器勉強会	ドレーベル	ME	7
29	11	1	17:00-19:00	ME機器管理室	超音波診断検査勉強会	日立アロカメディカル	ME	9
30	11	8	15:00-16:00	ME機器管理室	透析通信システム勉強会	日機装(担当者)	ME	6
31	11	22	17:00-18:00	高度処置室	人工呼吸器勉強会	救命医、臨床工学技士	医師、看護師、	6
32	12	4	17:00-18:00	高度処置室	人工呼吸器勉強会	救命医、臨床工学技士	医師、看護師、	9
33	12	5	17:30-19:30	高度処置室	人工呼吸器勉強会	救命医、臨床工学技士	医師、看護師、	7
34	12	7	17:30-18:30	ME機器管理室	加温加湿器勉強会	フィッシュヤー＆パイケルヘルス	臨床工学技士	7
35	12	27	17:30-18:10	6東病棟	セントラルモニター操作勉強会	日本光電	看護師	11
36	12	28	17:30-18:10	6東病棟	セントラルモニター操作勉強会	日本光電	看護師	10
37	12	29	17:30-18:10	6東病棟	セントラルモニター操作勉強会	日本光電	看護師	4

別紙③

38	12	29	17:30-18:10	6 東病棟	セントラルモニター操作勉強会	日本光電	看護師	8
39	1	30	15:30-16:30	ME機器管理室	胎児集中管理システム勉強会	アトムメディカル(担当者)	臨床工学技士	4
40	2	14	15:00-16-00	ME機器管理室	人工鼻と加湿器勉強会	コビィティエンジニアパン(担当者)	臨床工学技士	8